

瑞穂 MSC 高等学校

2025 年度

ネットコース

通信教育実施計画

2025 年 4 月 7 日

通信教育実施計画とは

みなさんが今年度学習する各教科・科目に関する情報を掲載しています。

単位取得に必要な条件や、レポート課題やスクーリングの内容など、様々な情報が記載されています。

計画的に学習を進めるために、活用しましょう。

特にスクーリングでは反転学習となっている科目も多数あります。

事前に必要なレポート学習を行い、充実したスクーリング授業となるように、計画を立てて学習を進めてください。

なお、スクーリング内容や単位認定試験日などは今後変更となる場合があります。ご了承ください。

2025年度 年間スケジュール（生徒・保護者用）

学校法人みずほ学園 瑞穂MSC高等学校

No	月 日	曜日	区 分	内 容	備 考
1	4/7	月	学校行事	令和7年度始業式	
2	4/7	月	レポート	レポート配信予定①	
3	4/11	金	学校行事	令和7年度入学式・新入生オリエンテーション	
4	4/14	月	学校休校	教職員研修	
5	4/19	土	進路指導	進路ガイダンス（高2・高3対象）	
6	4月中		進路指導	模試（高3・河合）	
7	4/26～5/6	土～火	学校休校	GW休校期間	
8	5/7	水	レポート	レポート配信予定②	
9	6月中		学校行事	避難訓練・救急法講習会（各キャンパス）	
10	6/2	月	レポート	レポート配信予定③	
11	6/2	月	視聴報告書	視聴報告書配信開始予定	
12	6/14	土	進路指導	就職・進学ガイダンス（高2・高3対象）	
13	6/23～7/3	月～木	レポート	第1回レポート提出強化週間	
14	7/1	火	進路指導	就職：求人票公開開始	
15	7/7～11	月～金	スクーリング	東京スクーリング（2・3年生）	
16	7/14～18	月～金	スクーリング	神戸スクーリング（2・3年生）	
17	7/24	木	進路指導	進学：指定校推薦希望者募集〆切（指定校1次募集）	
18	7/31	木	進路指導	進学：指定校校内選考実施（指定校1次募集）	
19	7/22～26	火～土	スクーリング	川越スクーリング	
20	7/28～8/1	月～金	スクーリング	千葉スクーリング（千葉商科大学）※	
21	8/4～8	月～金	スクーリング	福岡スクーリング（福岡大学）※	
22	8/9～17	土～日	学校休校	お盆休み休校期間（東京キャンパス・神戸キャンパス）	
23	8/22	金	進路指導	進学：指定校推薦希望者募集〆切（指定校2次募集）	
24	8/18～22	月～金	スクーリング	愛知スクーリング（愛知学院大学）※	
25	8/24	日	検定関連	TOEIC	
26	8/25～29	月～金	スクーリング	北海道スクーリング（北海道科学大学）※	
27	8/29	金	進路指導	進学：指定校推薦校内選考実施（指定校2次募集）	
28	9/1～5	月～金	スクーリング	大阪（近畿大学）※・神戸スクーリング（1・3年生）	
29	9/4～7	木～日	学校休校	お盆休み休校期間（石垣島キャンパス）	
30	9/5	金	進路指導	就職：希望者応募書類提出開始	
31	9/8～12	月～金	スクーリング	東京スクーリング（1・3年生）	
41	9/15～19	月～金	スクーリング	沖縄本島スクーリング（沖縄女子短期大学）※	
32	9/16	火	進路指導	就職：希望者採用選考開始	
33	9/19	金	進路指導	進学：指定校推薦希望者募集〆切（指定校3次募集）	
34	9/26	金	進路指導	進学：指定校推薦校内選考実施（指定校3次募集）	
35	9/30～10/10	火～金	レポート	第2回レポート提出強化週間	
36	10月中		進路指導	模試（高3・河合）	
37	11/3～7	月～金	スクーリング	石垣島スクーリング	
38	11月中		進路指導	模試（高3・河合）	
39	12/2～12	火～金	レポート	第3回レポート提出強化週間	
40	12/6	土	進路指導	学習進路保護者会（1・2年生保護者対象）	
42	12/26～1/6	金～火	学校休校	年末年始休校期間	
43	1月中		進路指導	共通テスト	
44	1/19～23	月～金	スクーリング	東京・神戸スクーリング（後期入学生）	
45	1/29	木	レポート	レポート提出締切【厳守】	
46	1/29	木	視聴報告書	視聴報告書提出締切【厳守】	
47	2/18～20	水～金	単位認定試験	単位認定試験（うち2日間予定）	
48	3/9	月	学校行事	令和7年度卒業式リハーサル	
49	3/10	火	学校行事	令和7年度卒業式・修業式	
50	3/11～4/5	水～日	学校休校	春休み休校期間	
51	4/6	月	学校行事	令和8年度始業式予定	2026年度
52	4/10	金	学校行事	令和8年入学式・オリエンテーション予定	

※スクーリング及び単位認定試験の大学会場は、大学の都合で日程が変更になる可能性がありますので、変更がある場合はお知らせします。

【連絡事項】

- ・日付が未確定な行事やイベントの実施、予定の変更については決まり次第お知らせします。
- ・スクーリングについては、履修によって日程が異なる場合があるので各担任にお問い合わせください。

📄 検定関係情報 📄

TOEIC：月1～2回程度の実施（地域によって実施が異なるため以下をご確認ください。）

https://www.iibc-global.org/hubfs/library/default/info/important/pdf/schedule_site_2025.pdf?hsLang=ja

英検：6/1(日)、10/5(日)、1/25(日)

色彩検定：11/9(日)

登録販売者：受験地域によって異なるため、受験希望者に別途連絡あり

(別表1) 令和6年度

教科	科 目	標準単位	単位数	添削指導 回数	面接指導 回数	面接指導 メディア 減免後回数	備 考	
国語	現代の国語	◎2	2	6	2	1	原則として現代の国語、言語文化を履修後に履修可	
	言語文化	◎2	2	6	2	1		
	論理国語	4	4	12	4	2		
	文学国語	4	4	12	4	2		
	国語表現	4	4	12	4	2		
	古典探究	4	4	12	4	2		
地理歴史	地理総合	◎2	2	6	2	1	地理総合を履修後に履修可	
	地理探究	3	3	9	3	2		
	歴史総合	◎2	2	6	2	1		歴史総合を履修後に履修可
	日本史探究	3	3	9	3	2		
	世界史探究	3	3	9	3	2		
公民	公共	◎2	2	6	2	1	原則として入学年次及びその次の年次で履修	
	倫理	2	2	6	2	1	公共を履修後に履修可	
	政治・経済	2	2	6	2	1		
数学	数学Ⅰ	◎3	3	9	3	2	原則、数学Ⅰを履修後に履修可	
	数学Ⅱ	4	4	12	4	2		
	数学Ⅲ	3	3	9	3	2		
	数学A	2	2	6	2	1		
	数学B	2	2	6	2	1		
理科	科学と人間生活	◎2	2	6	8	4	原則として物理基礎を履修後に履修可	
	物理基礎	2	2	6	8	4		
	物理	4	4	12	16	7		
	化学基礎	2	2	6	8	4		
	化学	4	4	12	16	7		
	生物基礎	◎2	2	6	8	4		
	生物	4	4	12	16	7		
保健体育	体育1	◎2	2	2	10	4	原則として入学年次及びその次の年次にわたり履修	
	体育2	◎3	3	3	15	6		
	体育3	◎3	3	3	15	6		
	保健1	◎1	1	3	1	1		
	保健2	◎1	1	3	1	1		
芸術	音楽Ⅰ	◎2	2	6	8	4		
外国語	英語 コミュニケーションⅠ	◎3	3	9	12	5	原則、英語コミュニケーションⅠを履修後に履修可	
	英語 コミュニケーションⅡ	4	4	12	16	7		
	論理・表現Ⅰ	2	2	6	8	4		
	論理・表現Ⅱ	2	2	6	8	4		
家庭	家庭総合1	◎2	2	4	4	2	原則として連続する2か年において履修	
	家庭総合2	◎2	2	4	4	2		
情報	情報Ⅰ	◎2	2	4	4	2	原則、情報Ⅰを履修後に履修可	
	情報Ⅱ	2	2	4	4	2		
学校設定	医療基礎	2	2	4	4	2		
総合的な 探究の時間	総合的な探究の時間1	◎1	1	1	1	1	総合的な探究の時間1～3は必修	
	総合的な探究の時間2	◎1	1	1	1	1		
	総合的な探究の時間3	◎1	1	1	1	1		
	総合的な探究の時間4	1	1	1	1	1		
	総合的な探究の時間5	1	1	1	1	1		
	総合的な探究の時間6	1	1	1	1	1		
特 別 活 動		30単位時間以上						

※卒業必要単位数 74単位以上

※◎は必修科目

2025年度通信教育計画							瑞穂MSC高等学校			
教科		科目					担当者			
国語		現代の国語			単位数：2単位			内藤啓太		
教科目標										
・普段何気なく使っている言葉の持つ力をあらためて実感する。 ・自分や他者の思いや考えを汲み取ろうとする習慣を身に付ける。 ・読み書きによるコミュニケーションの難しさおよび面白さを自覚する。										
通信講座		あり		講座数：全20回		使用媒体		NHK高校講座		
教科書		東京書籍 新編現代の国語（現国701）								
面接指導		1単位時間×1回		合格時間数1時間		学習用図書等		東京書籍動画		
添削指導		1単位×6回		合格枚数6枚		副教材		なし		
期末試験		あり		期末試験評価割合4割			評価		5段階評価	
通信講座						添削指導				
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日	添削指導 （単元・内容）				
					学習目安					
1	自分を伝え、相手を 知ろう	11	「信頼」って何だろ う？	1	4月7日 4～5月	自己を見つめる「こそめスープ」 「ルリボシカミキリの青」				
2	この説明で分かりま すか？	12	メディアとかしこくつ きあおう	2		他者と出会う「未来をつくる想像 力」「水の東西」				
3	便利な道具「比較」	13	「ファクト」と「フェイ ク」	3	5月7日 6～7月	視野を広げる「スキマが育む都市 の緑と生命のつながり」「無彩の 色」				
4	「意見」と「意見文」	14	演じてみよう！	4		社会と関わる「鍋洗いの日々」「森 で染める人」「真夏のひしこ漁」				
5	オンラインコミュニ ケーション	15	みんなで「問い」を作 ろう	5	6月2日 7～8月	世界とつながる「美しさの発見」「り んごのほっぺ」				
6	読み比べて考えよう	16	論理的ってどうい うこと	6		未来に目を向ける「不思議な拍手」 「真の自立とは」				
7	新たな視点で周りを 見よう	17	マイクロディベートを やってみよう							
8	経験を語り継ぐ	18	面接の極意							
9	憧れのプロにインタ ビュー	19	「やさしい日本語」で 話そう							
10	本音と建て前を使い こなせ	20	言葉を使って生きて いく							
配信方法			NHK高校講座サイト			配信・提出方法			Smarky	
視聴報告書提出締め切り日			1月29日			添削指導提出締め切り日			1月29日	

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
第2回添削指導を踏まえ、グループワークや個人ワークを織り交ぜながら、「未来を作る想像力」の読解を深める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
教科書掲載作品から最も印象に残ったものを選び、その作品についての論述を行う。読解に基づき自分の思いや考えを論理的に表現することができるかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目		担当者
国語	言語文化	単位数:2単位	内藤啓太
教科目標			
・古典作品を読むことで、各時代の人々がどのようなことを考えてきたかを理解する。 ・それを通じて、自分を見つめなおし、生きるヒントを得る。 ・一人ひとりが言語文化の担い手であることを自覚する。			
通信講座	あり	講座数:全40回	使用媒体 NHK高校講座
教科書	東京書籍 新編言語文化(言文701)		
面接指導	1単位時間×1回	合格時間数1時間	学習用図書等 NHK高校講座
添削指導	1単位×6回	合格枚数6枚	副教材 なし
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価 5段階評価
通信講座			
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル
1	古文に親しむ	21	羅生門(2)
2	宇治拾遺物語 稚児のそら寝(1)	22	羅生門(3)
3	宇治拾遺物語 稚児のそら寝(2)	23	羅生門(4)
4	さくらさくらさくら(1)	24	羅生門(5)
5	さくらさくらさくら(2)	25	伊勢物語 芥川(1)
6	徒然草 雪のおもしろう降りたりし朝	26	伊勢物語 芥川(2)
7	枕草子 うつくしきもの(1)	27	平家物語 木曾の最期(1)
8	枕草子 うつくしきもの(2)	28	平家物語 木曾の最期(2)
9	訓読の基本(1)訓点	29	平家物語 木曾の最期(3)
10	訓読の基本(2)格言	30	古文の窓「平家物語」のあらまし
11	故事成語「守株」	31	論語 学ぶということ
12	柳あをめる(短歌)	32	人間を見つめる
13	雪の深さを(俳句)	33	冬が来た
14	折々のうた(1)	34	奥の細道 旅立ち
15	折々のうた(2)	35	三国志「曹公戦於白馬」
16	言語活動「短歌を作る」	36	「曹公以関羽為義」
17	漢詩「春暁」	37	デューク(1)
18	「黄樓閣送孟浩然之広陵」涼州詞	38	デューク(2)
19	漢詩と日本文学	39	デューク(3)
20	羅生門(1)	40	現代文の窓「小説のいざない」
添削指導		添削指導	
回	配信日	添削指導 (単元・内容)	
1	4月7日	【現代文編】1 随筆 2 小説 「さくらさくらさくら」「美しいということ」 「とんかつ」「雨漏りの音」	
2	4～5月	【現代文編】3 詩歌 「柳あをめる」「雪の深さを」「冬が来た」 「少年の日」「I was born」	
3	5月7日	【現代文編】4 小説2 5 小説3 「羅生門」「夢十夜」	
4	6～7月	【古典編】2 随筆 3 詩歌 「徒然草」「枕草子」「折々のうた」	
5	6月2日	【古典編】4 物語 5 紀行「伊勢物語」 「平家物語」「奥の細道」	
6	7～8月	【漢文編】1漢文入門 2漢詩 3論語 4史話 「訓読の基本」「故事成語」「絶句と律詩」「論語 八章」 「史話 三編」	
配信方法		NHK高校講座サイト	配信・提出方法 Smarky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日 1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
第3回添削指導を踏まえ、グループワークや個人ワークを織り交ぜながら、芥川龍之介の「羅生門」の読解を深める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
教科書掲載作品から最も印象に残ったものを選び、その作品についての論述を行う。読解に基づき自分の思いや考えを論理的に表現することができているかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
国語		論理国語	単位数:4単位	内藤啓太	
教科目標					
・論理性は感受性を育むことを体感する。 ・論理を通じて他者との対話を活性化できるようになる。 ・筋道だった読解および発信ができるようになる。					
通信講座		あり	講座数:全13回	使用媒体	東京書籍
教科書		東京書籍 新編論理国語(論国701)			
面接指導		1単位時間×2回	合格時間数2時間	学習用図書等	東京書籍授業動画
添削指導		1単位×12回	合格枚数12枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座				添削指導	
放送回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	広がる風景		1	4月7日 4～5月	1 広がる風景 「対話とは何か」 「世界をつくり替えるために」
2	考える手がかり		2		2 考える手がかり 「少女たちの「ひろしま」」 「ふしぎ」ということ
3	人間と知性		3		3 人間と知性 「学ぶことと人間の知恵」 「ラップトップ抱えた「石器人」」
4	現実の中で		4		4 現実の中で 「思考の肺活量」 「安心について」
5	ものの見方		5	5月7日 6～7月	5 ものの見方 「弱肉強食は自然の摂理か」 「複数の「わたし」」
6	働くよろこび		6		6 働くよろこび 「はじめに「言葉」がある」 「楽には働くこと、楽しく働くこと」「情景のなかの労働」「鉄、千年のいのち」
7	論理の力		7		1 時代をひらく 「最初のペンギン」 「豊かさとは生物多様性」
8	時代をひらく		8		2 新しい視点から 「物語の外から」 「カフェの開店時間」
9	新しい視点から		9	6月2日 7～8月	3 科学と人間 「鏡としてのアンドロイド」 「ロボットが隣人になるとき」
10	化学と人間		10		4 豊かな認識 「言葉は「ものの名前」ではない」 「科学的「発見」とは」
11	豊かな認識		11		5 知のゆくえ 「知識における作者性と構造化」 「もう一つの知性」
12	知のゆくえ		12		6 明日を見つめて 「ホンモノのおカネの作り方」 「未来のありか」
13	明日をみつめて				
配信方法		東京書籍教科書授業インターネット講座		配信・提出方法	Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日	1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
第2回添削指導を踏まえ、グループワークや個人ワークを織り交ぜながら、『『ふしぎ』ということ』の読解を深める。 ☒
第2回
第3回添削指導を踏まえ、グループワークや個人ワークを織り交ぜながら、「学ぶことと人間の知恵」の読解を深める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
教科書掲載作品から最も印象に残ったものを選び、その作品についての論述を行う。読解に基づき自分の思いや考えを論理的に表現することができるかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。

2025年度通信教育計画				瑞穂MSC高等学校	
教科	科目			担当者	
国語	文学国語	単位数:4単位		内藤啓太	
教科目標					
・書き手の視点を想像できる読み手になることができる。 ・文学作品の読みはどこまでも深まる可能性があることを自覚する。 ・感想や考えを粘り強く言語化する習慣を身に付ける。					
通信講座	あり	講座数:全16回	使用媒体	東京書籍	
教科書	東京書籍 文学国語(文国701)				
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数2時間	学習用図書等	東京書籍動画教材	
添削指導	1単位×12回	合格枚数12枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価	
通信講座			添削指導		
放送回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)
				学習目安	
1	Ⅰ部 1 随筆		1	4月7日 4～5月	1 随筆 2 小説1 「光の窓」「雨月物語」 「山月記」「窓」
2	Ⅰ部 2 小説1		2		3 評論1 5 詩歌 「言葉を生きる」「詩と感情生活」「鉄」「竹」「永訣の朝」「硝子の駒」 「モードの変遷」
3	Ⅰ部 3 評論1		3		4 小説2 「山椒魚」「沖縄の手記から」
4	Ⅰ部 4 小説2		4		6 小説3 「こころ」
5	Ⅰ部 5 詩歌		5	5月7日 6～7月	7 評論2 「文学のふるさと」
6	Ⅰ部 6 小説3		6		8 小説4 「鞆」「あの朝」
7	Ⅰ部 7 評論2		7		1 随筆1 2小説1 「国語から旅立って」
8	Ⅰ部 8 小説4		8		3 詩歌 4 随筆2 「夏の姿」「帰途」「小諸なる古城のほとり」 「金剛の霧」「平気」「空っぽの瓶」 「クレールという女」
9	Ⅱ部 1 随筆1		9	6月2日 7～8月	5 戯曲 「父と暮らせば」
10	Ⅱ部 2 小説1		10		6 小説2 「舞姫」
11	Ⅱ部 3 詩歌		11		7 評論 「演技する「私」」
12	Ⅱ部 4 随筆2		12		8 小説3 「葉桜と魔笛」「蠅」
13	Ⅱ部 5 戯曲				
14	Ⅱ部 6 小説2				
15	Ⅱ部 7 評論				
16	Ⅱ部 8 小説3				
配信方法		東京書籍教科書授業インターネット講座		配信・提出方法	
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日	
				Smarky	
		1月29日		1月29日	

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
第1回添削指導を踏まえ、グループワークや個人ワークを織り交ぜながら、中島敦「山月記」の読解を深める。
第2回
第1回の内容を踏まえ、中島敦「山月記」について、内容、構成や展開、表現の仕方など多様な視点から分析し書評を書く。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
教科書掲載作品から最も印象に残ったものを選び、その作品についての論述を行う。読解に基づき自分の思いや考えを論理的に表現することができているかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。

2025年度通信教育計画				瑞穂MSC高等学校	
教科	科目			担当者	
国語	古典探究	単位数:4単位		内藤啓太	
教科目標					
・古文や漢文への興味関心を持てるようになる。 ・古文や漢文の読み方についての基礎知識を身に付ける。 ・古文や漢文がいかに日本に大きな影響を与えてきたかを感得する。					
通信講座	あり	講座数:全4回	使用媒体	東京書籍	
教科書	東京書籍 新編論理国語(論国701)				
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数2時間	学習用図書等	東京書籍動画教材	
添削指導	1単位×12回	合格枚数12枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価	
通信講座			添削指導		
放送回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)
				学習目安	
1	古文編 I 部		1	4月7日 4～5月	1 説話に親しむ図 随筆を読む
			2		3 作り物語を読む図 和歌の世界
			3		5 日記を読む図 軍記物語を味わう
2	古文編 II 部		4	5月7日 6～7月	7 近世文学の世界図 随筆を味わう
			5		2 歌物語を楽しむ図 歴史物語を読む
			6		4 歌話・歌論を読む図 作り物語を味わう
3	漢文編 I 部		7	6月2日 7～8月	6 俳諧に親しむ図 伝承の世界
			8		1 故事と小話図 唐詩と文
			9		3 史記を読む図 中国の知恵
4	漢文編 II 部		10	6月2日 7～8月	5 三国志の世界
			11		2 古詩を味わう図 史記を味わう
			12		4 中国の知恵図 日本の漢詩文
配信方法		東京書籍教科書授業インターネット講座	配信・提出方法		Smacky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日		1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
第1回添削指導の内容を踏まえ、「徒然草」を題材に、「古文」の読解力を高める。
第2回
第9回添削指導の内容を踏まえ、グループワークや個人ワークを織り交ぜながら、「漢文」の読解力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
教科書掲載作品から最も印象に残ったものを選び、その作品についての論述を行う。読解に基づき自分の思いや考えを論理的に表現することができているかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者
国語	国語表現	単位数:4単位		内藤啓太
教科目標				
・相手に物事や考えを伝えるための言葉による表現技術を習得および実践する。 ・言語表現を工夫することを楽しめる精神性を培う。 ・相手の言語表現を相手の見方に則して受け取る習慣を養う。				
通信講座	あり	講座数:全10回	使用媒体	東京書籍
教科書	東京書籍 国語表現(国表701)			
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数2時間	学習用図書等	東京書籍動画教材
添削指導	1単位×12回	合格枚数12枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座			添削指導	
放送回	通信講座タイトル		回	添削指導 (単元・内容)
			配信日	
			学習目安	
1	表現とは何か		1	表現とは何か
2	1 分かりやすく説明しよう 情報の整理・伝達		2	分かりやすく説明しよう
3	2 身体で表現しよう		3	身体で表現しよう
4	3「問い」を考えよう インタビュー		4	「問い」を考えよう
5	4「自分」を表現しよう 面接・自己PR		5	「自分」を表現しよう
6	5 論理的な文章を書こう 小論文		6	論理的な文章を書こう
7	6 話し合う力をつけよう ファシリテーション		7	話し合う力をつけよう
8	7 情報活用力を身につけよう 広報資料		8	表現と読書活動
9	8 説得力のある提案をしよう プレゼンテーション		9	情報活用能力を身につけよう
10	9 表現を楽しもう 創作		10	説得力のある提案をしよう
			11	表現を楽しもう
			12	心をつかむ表現
配信方法		東京書籍教科書授業インターネット講座	配信・提出方法	
Smarky				
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日	
			1月29日	

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
第2回添削指導の内容を踏まえ、「見やすさ」「読みやすさ」を追求した分かりやすい説明をするための技術を磨く。
第2回
第3回添削指導の内容を踏まえ、表現するために必要な発声や口調、身振り手振りなどの技術を磨く。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
教科書掲載作品から最も印象に残ったものを選び、その作品についての論述を行う。読解に基づき自分の思いや考えを論理的に表現することができているかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者
地理歴史	地理総合	単位数:2単位	野溝怜央	
教科目標				
社会的な見方、考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質、能力を養うことを目標とする。				
通信講座	あり	講座数:全20回	使用媒体	NHK高校講座
教科書	東京書籍 地理総合（東書 地総701）			
面接指導	1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	東京書籍動画
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座			添削指導	
回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	地球で暮らすってどういうこと？～地球上の生活～	1	4月～5月	第1編:地図や地理情報システムでとらえる現代世界 第1章:私たちが暮らす世界 第2章:地図や地理情報システムの役割
2	GISって何？～GISと地図～			
3	何がグローバル化しているの？～グローバル化～			
4	大地は動いている？～大地形と生活～	2	4月～6月	第3編:持続可能な地域づくりと私たち 第1章:自然環境と防災 第2章:生活圏の調査と地域の展望
5	暮らしは地形と結びついている？～小地形と生活～			
6	なぜ気候の違いが生まれるの？～機構の成因と生活～			
7	気候が変われば暮らしも変わる？～各気候の生活～	3	5月～6月	第1編:地図や地理情報システムでとらえる現代世界 第3章:資料から読み取る現代世界 第2編:国際理解と国際協力 第1章:人々の生活文化と多様な地理的環境 1節
8	世界のさまざまな暮らしとは？～言語・宗教と生活～			
9	歴史は暮らしにどう影響している？～歴史と生活～			
10	ものづく売りが支えている？～生産する産業と生活～	4	5月～6月	第1章:人々の生活文化と多様な地理的環境 2節 3節
11	新しい産業で暮らしはどう変わる？～現代の産業と生活～			
12	持続可能な社会って何？～地球的課題と地球環境問題～			
13	エネルギーをどう使えば持続可能？～エネルギー問題～	5	6月～7月	第1章:人々の生活文化と多様な地理的環境 4節 第2章:さまざまな地球的課題と国際協力 1節 2節
14	人口問題を解決するには？～人口問題～			
15	世界に飢餓と飽食があるのはなぜ？～食料問題～			
16	都市ではどのような問題が起こっている？～都市問題～	6	6月～7月	第2章:さまざまな地球的課題と国際協力 3節 4節 5節 6節 7節
17	日本の地形と災害とは？～日本の地形と自然災害～			
18	日本の気象と災害とは？～日本の気候と自然災害～			
19	防災にどう向き合う？～自然災害と防災～			
20	地域の課題をどう解決する？～持続可能な地域づくり～			
配信方法		NHK高校講座サイト	配信・提出方法	Smarky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
災害が来た時、あなたはどうか？
第1回、第2回の添削指導を基に、地図を睨みながら防災の対処について考えよう。日本は様々な災害が起こりやすい国であることから、どのように関わっていくのか、対処していくのか話し合おう。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、地理総合で学んだ知識を問う。位置や空間的な広がりを捉え、地域の枠組みの中で、人間の営みと関連付けて、解答・説明できるか総合的に評価する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者
地理歴史	地理探究	単位数:3単位		野溝玲央
教科目標				
社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
通信講座	あり	講座数:全40回	使用媒体	NHK高校講座
教科書	東京書籍 地理探究（東書 地探701）			
面接指導	2時間	合格時間数2時間以上	学習用図書等	東京書籍動画
添削指導	1単位×3回	合格枚数9枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評定	5段階評価
通信講座			添削指導	
回	通信講座タイトル		回	添削指導 (単元・内容)
			配信日 学習目安	
1	第1編 現代世界の系統地理的考察 第1章 自然環境		1 4月～5月	第1編:現代世界の系統地理的考察 第1章:自然環境
2	第1篇 第2章 産業と資源		2 4月～5月	第1編:現代世界の系統地理的考察第2章:産業と資源
3	第1篇 第3章 交通・通信、貿易、観光		3 4月～6月	第1編:現代世界の系統地理的考察 第3章:交通・通信、貿易、観光
4	第1篇 第4章 人口、村落・都市		4 5月～6月	第1編:現代世界の系統地理的考察第4章:人口、村落・都市
5	第1篇 第4章 人口、村落・都市		5 5月～7月	第1編:現代世界の系統地理的考察第5章:生活文化、民族・宗教 第2編:現代世界の地誌的考察 第1章:現代世界の地域区分
6	第1篇 第5章 生活文化、民族・宗教		6 5月～7月	第2編:現代世界の地誌的考察 第2章:現代世界の諸地域 1節 2節 3節 4節
7	第2編 現代世界の地誌的考察 第1章 現代世界の地域区分		7 6月～8月	第2編:現代世界の地誌的考察 第2章:現代世界の諸地域 5節 6節 7節
8	第2編 第2章 現代世界の諸地域		8 6月～8月	第2編:現代世界の地誌的考察 第2章:現代世界の諸地域 8節 9節 10節
9	第3編 現代世界と日本の国土像 第1章 持続可能な国土像の探究		9 6月～9月	第3編:現代世界と日本の国土像
配信方法		NHK高校講座サイト	配信・提出方法	Smarky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回～本当に世界1周できるなら～
世界のそれぞれの地域の地理的な特徴を調べながら、世界各地の旅行計画を立てよう！！
第2回～世界を変えるかもしれない？SDGs水切りアクション！！～
SDGsについて、小さな目標に置き換えて、身近なアクションを考えよう！！
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、地理探究で学んだ知識及び資料を読み解く力を自らの言葉で解答・説明できるか総合的に評価する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
地理歴史		歴史総合	単位数:2単位	阿曾栄汰	
教科目標					
歴史の大きな枠組みと流れを、世界と日本の歴史を関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代社会の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を養うことを目標とする。					
通信講座	あり	講座数:全20回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 新選歴史総合(歴総701)				
面接指導	1時間	合格時間数1時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価	
通信講座			添削指導		
回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	なぜ歴史総合なのか		1	4月～5月	第1章:歴史の扉 第2章:近代化と私たち 1節 2節
2	18世紀のアジア				
3	産業革命と世界経済の変化				
4	近代社会と国民国家		2	4月～6月	第2章:近代化と私たち 3節 4節
5	近代国家への道のり				
6	帝国主義の時代				
7	20世紀はじめの世界		3	5月～6月	第3章:国際秩序の変化や大衆化と私たち 1節 2節
8	第一次世界大戦と戦後の世界 ～大衆社会・戦争・国際協調体制～				
9	ソ連の登場とアメリカの繁栄				
10	国際協調体制の変容		4	5月～6月	第3章:国際秩序の変化や大衆化と私たち 3節 4節
11	国際協調体制の瓦解				
12	第二次世界大戦と戦後秩序の形成				
13	戦後世界の船出とアジアの再編		5	6月～7月	第4章:グローバル化と私たち 1節 2節
14	冷戦の変化と脱植民地化				
15	冷戦下の日本の政治と経済成長				
16	ベトナム戦争と世界秩序の変容		6	6月～7月	第4章:グローバル化と私たち 3節 4節
17	石油危機とアジアの経済発展				
18	冷戦の終結				
19	グローバル化とこれからの世界				
20	現代的な諸課題の形成と展望				
配信方法		NHK高校講座サイト	配信・提出方法		Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日		1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
産業革命後の労働を振り返り、現代の労働との違いを理解する。また、未来の労働を考え、これからの時代を生きるのに必要な力を考える。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、歴史総合で学んだ知識を活かし、歴史から現在を考えられているか評価する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者					
地理歴史		日本史探究		単位数:3単位		阿曾栄汰			
教科目標									
「社会的な事象の歴史的な見方、考え方」を働かせ、我が国の歴史の展開について、世界の歴史や歴史を構成する様々な要素に着目して、総合的に広く深く研究する。									
通信講座		あり		講座数:全40回		使用媒体		NHK高校講座	
教科書		東京書籍 日本史探究（東書 日探701）							
面接指導		2時間		合格時間数2時間以上		学習用図書等		東京書籍動画	
添削指導		1単位×3回		合格枚数9枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評価		5段階評価	
通信講座					添削指導				
回	通信講座タイトル		回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)	
							学習目安		
1	原子社会の生活と文化		21	幕府政治の進展と元禄文化		1	4月～5月	第1編:先史・古代の日本と東アジア	
2	弥生文化と小国家の形成		22	江戸時代の経済と産業の発展					
3	大和王権と古墳文化		23	幕藩体制の動揺と政治改革		2	4月～5月	第2編:中世の日本と世界 第1章 第2章 第3章	
4	飛鳥の朝廷と律令国家		24	幕藩体制の危機					
5	平城京と天平文化		25	新しい学問の形成と化政文化		3	5月～6月	第3章:中世社会の展開 第2節:武家支配の広がり国際交流	
6	平安遷都と律令制の変容		26	開国と開港					
7	貴族社会と摂関政治		27	幕府の滅亡		4	5月～6月	第3編:近世の日本と世界 第1章 第2章 第3章-1節-3	
8	武士の登場		28	明治維新					
9	院政と荘園		29	立憲国家を目指して		5	6月～7月	第3章-1節-4 2節:近世社会の成熟と幕藩体制の動揺	
10	平氏政権の登場		30	憲法制定					
11	鎌倉幕府の誕生		31	日清戦争		6	6月～7月	第4編:近現代の地域・日本と世界 第1章 第2章 第3章-1節	
12	執権による政治		32	日露戦争					
13	モンゴル襲来と社会の変貌		33	大正デモクラシー		7	7月～8月	第3章-2節 3節 4節	
14	室町幕府の創設		34	新たな国際秩序					
15	室町時代の交易と文化		35	揺れ動く日本の社会と経済		8	7月～8月	第3章-5節 6節 7節 8節	
16	下剋上の社会と戦国大名		36	日中戦争					
17	鉄砲の伝来		37	太平洋戦争		9	7月～9月	第4章:現代の日本の課題の研究	
18	豊臣秀吉の全国統一		38	占領と国内改革					
19	江戸幕府と大名・朝廷		39	国際社会への復帰と高度経済成長					
20	キリスト教禁止と鎖国		40	激変する世界と日本					
配信方法				NHK高校講座サイト		配信・提出方法			Smarky
視聴報告書提出締め切り日				1月29日		添削指導提出締め切り日			1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回～失敗の日本史①～
第1回・2回の添削指導の内容を基に、歴史上の人物の「失敗」に注目し、今にどう生かせるかを考えよう！！
第2回～失敗の日本史②～
第3回の添削指導の内容を基に、歴史上の人物の「失敗」に注目し、今にどう生かせるかを考えよう！！！！
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、日本史探究で学んだ知識を社会的事象を時期や推移などとの関わりを捉え、類似や差異を理解したり、因果関係などと関連付けて、解答・説明できるか総合的に評価担する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者					
地理歴史		世界史探究		単位数:3単位		横山詞音			
教科目標									
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。									
通信講座		あり		講座数:全40回		使用媒体		NHK高校講座	
教科書		東京書籍 世界史探究（東書 世探701）							
面接指導		2時間		合格時間数2時間以上		学習用図書等		東京書籍動画	
添削指導		1単位×3回		合格枚数9枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評価		5段階評価	
通信講座					添削指導				
回	通信講座タイトル		回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)	
							学習目安		
1	世界史へのまなざし		21	アメリカ合衆国の独立とフランス革命		1	4月～5月	序章:世界史へのまなざし 第1編:諸地域の歴史的特質 第1章 第2章	
2	古代オリエント		22	ヨーロッパと国民国家					
3	古代ギリシア・ローマと地中海		23	アメリカ合衆国の発展		2	4月～5月	第1編:諸地域の歴史的特質 第3章 第4章 第5章 第6章	
4	古代の南アジア		24	19世紀の西・南・東南アジア諸地域					
5	古代の東南アジア		25	19世紀の東アジア諸地域		3	5月～6月	第2編:諸地域の交流と再編 第7章 第8章	
6	古代の中国と中央ユーラシア		26	帝国主義と世界分割					
7	探究1 古代文明の特質		27	第一次世界大戦とロシア革命		4	5月～6月	第2編:諸地域の交流と再編 第9章 第10章	
8	西アジアのイスラーム政権		28	戦間期の世界諸地域					
9	東ヨーロッパの成立		29	大恐慌と第二次世界大戦		5	6月～7月	第2編:諸地域の交流と再編 第11章 第12章 第13章	
10	西ヨーロッパの成立と変容		30	探究3 近代とナショナリズム					
11	宋とモンゴル帝国		31	冷戦構造の成立と展開		6	6月～7月	第3編:一体化していく世界 第14章 第15章	
12	大交易の時代		32	アジア・アフリカの脱植民地化					
13	西アジア・南アジアの諸帝国		33	東アジアの現代史		7	7月～8月	第3編:一体化していく世界 第16章 第17章	
14	清とユーラシア		34	パレスティナ問題と現代の中東					
15	朝鮮王朝		35	ヨーロッパの現代史とEU		8	7月～8月	第3編:一体化していく世界 第18章 第19章	
16	ルネサンスと宗教改革		36	アメリカ合衆国とラテンアメリカの現代史					
17	主権国家体制の形成		37	ソ連・東欧の現代史と冷戦終結		9	7月～9月	第4編:グローバル化と地球的課題 第20章 第21章 第22章	
18	国際商業と太平洋三角貿易		38	経済のグローバル化					
19	探究2 諸地域の交流と再編を学んで		39	中国の台頭と多極化					
20	産業革命と社会問題		40	探究4 地球的課題と世界史					
配信方法				NHK高校講座サイト		配信・提出方法 Smarky			
視聴報告書提出締め切り日				1月29日		添削指導提出締め切り日 1月29日			

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回～ローマ帝国の繁栄と衰退の経過(共和政～内乱の1世紀)～
第1回添削指導の内容を基に、ローマ帝国の繁栄の理由を確認し、なぜ、大帝国とよばれるようになったのかを確認しよう！
第2回～ローマ帝国の繁栄と衰退の経過(帝政期のローマ～ローマの平和)～
第2回添削指導の内容を基に、ローマ帝国の繁栄の理由を確認し、なぜ、大帝国とよばれるようになったのかを確認しよう！
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、世界史探究で学んだ知識を地域毎だけではなく時間も基軸として、解答・説明できるか総合的に評価する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目		担当者		
公民	公共	単位数:2単位	横山詞音		
教科目標					
現代社会の諸課題の解決に向けて、自立するとともに他者と協調して、公共的な空間を作る主体としての選択、判断の基準を身につけ、考察することを目標とする。					
通信講座	あり	講座数:全20回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 公共 (東書 公共701)				
面接指導	1時間	合格時間数1時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評定	5段階評価	
通信講座			添削指導		
回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	社会のなかの自己		1	4月～5月	第1部:「公共」のとびら 第1章:公共的な空間をつくる私たち-社会のなかの自己 第2章:公共的な空間における人間としての在り方生き方-共に生きるための倫理
2	共に生きるための倫理				
3	私たちの民主的な社会				
4	民主政治と政治参加(1)		2	4月～6月	第3章:公共的な空間における基本的原理-私たちの民主的な社会 第2部:自立した主体として社会に参画する私たち 第1章:民主政治と私たち
5	民主政治と政治参加(2)				
6	法や規範の意義と役割				
7	市民生活と私法		3	5月～6月	第2章:法の働きと私たち
8	国民の司法参加				
9	演題の経済と市場				
10	市場経済における金融の働き		4	5月～6月	第3章:経済社会で生きる私たち
11	財政の役割と持続可能な社会の保障制度				
12	働くことの意義と職業選択				
13	労働者の権利と雇用・労働問題		5	6月～7月	第4章:私たちの職業生活 第5章:国際社会のなかで生きる私たち テーマ1テーマ2
14	国際社会のルールとしくみ				
15	国際社会と平和主義				
16	国際平和への課題		6	6月～7月	第5章:国際社会のなかで生きる私たち テーマ3テーマ4 第3部:持続可能な社会づくりに参画するために
17	グローバル化する国際経済				
18	探究活動(1)～あなたは18歳になったら選挙に行くか?～				
19	探究活動(2)～あなたは消費者としていかに行動するか?～				
20	探究活動(3)～あなたはSDGsのどの目標なら貢献できるか?～				

配信方法	NHK高校講座サイト	配信・提出方法	Smarty
視聴報告書提出締め切り日	1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日
スクーリング			
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡			
スクーリング内容～君も裁判官に選ばれるかも？(裁判員裁判)			
第3回の添削指導の内容を基に、裁判員裁判を体験し、実際に選ばれたときにどのような形で裁判が進んでいくのかを体験しよう！			
試験			
試験日:2月18日・19日・20日			
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、望ましい社会のあり方をみんなで考える空間「公共的な空間」を基軸として、説明・解答できるかを総合的に評価する。			

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目			担当者				
公民		倫理		単位数:2単位		阿曾栄汰			
教科目標									
・人生観や世界観などに関する知的蓄積の豊富さを体感する。 ・倫理的課題の存在に気づき、それらを自分にかかわることとして見るができるようになる。 ・物事を多角的に見る習慣を培う。									
通信講座		あり		講座数:全42回		使用媒体		NHK高校講座	
教科書		東京書籍 倫理(倫理701)							
面接指導		1時間		合格時間数1時間以上		学習用図書等		東京書籍動画	
添削指導		1単位×3回		合格枚数6枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評価		5段階評価	
通信講座					添削指導				
回	通信講座タイトル		回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)	
							学習目安		
1	入門講座 何をどう学ぶのか		22	本来の自己を求めて		1	4月～5月	第1編:現代に生きる自己の課題と人間としての在り方生き方 第1章:人間の心のあり方 第2章:さまざまな人生観・倫理観・世界観 I 1節 2節	
2	人間とは何か		23	存在への問い					
3	人間の心の働き		24	人間と言語をどう考えるか					
4	哲学すること ～旅立ちの準備～		25	人間と社会のゆくえ		2	4月～6月	第2章:さまざまな人生観・倫理観・世界観 I 3節 4節 5節 6節 7節 8節	
5	ソクラテス ～哲学の出発点～		26	公共性をもとめて					
6	プラトン ～永遠への憧れ～		27	自由・正義・真理について考える					
7	アリストテレス ～現実に向き合う～		28	日本人のものの考え方		3	5月～6月	第3章:さまざまな人生観・倫理観・世界観 II 1節 2節 3節 4節 5節	
8	ヘレニズム時代の思想 ～ボエティオスの哲学～		29	日本人の宗教観と倫理観					
9	旧約聖書の世界観 ～唯一なる神との出会い～		30	日本人の美意識					
10	キリスト教 ～神の愛に生きる～		31	仏教の受容と発展		4	5月～6月	第3章:さまざまな人生観・倫理観・世界観 II 6節 7節	
11	イスラーム ～弱き人間の支え～		32	儒教の日本的展開					
12	仏教 ～無常無我の真理～		33	西洋思想との出会い					
13	儒家思想 ～仁と礼の広がり～		34	日本の創造的な思想		5	6月～7月	第4章:国際社会に生きる日本人としての自覚	
14	老荘思想 ～大いなる道～		35	国際社会に生きる日本人					
15	芸術と人間～思いを形に～		36	自然や科学技術と人間					

16	人間尊重の時代へ	37	民主社会の成熟のために	6	6月～7月	第2編：現代の諸課題と倫理
17	合理的精神の確立	38	生命と倫理			
18	社会契約説とは何か	39	自然と倫理			
19	人格の尊厳 ～カントの思想～	40	福祉社会と倫理			
20	民主社会の倫理	41	文化や宗教と倫理			
21	社会変革の思想	42	平和を求めて			
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法		Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング						
スクーリング日：会場により別途設定の上連絡						
第1回の添削指導の内容を基に、自己理解と他者理解をしよう！！様々な視点から人間という存在について理解を深め、自分自身を客観的に見つめなおしながら、いま・ここを他者とともに生きる自己の課題について考察しよう。						
試験						
試験日：2月18日・19日・20日						
複数提示する論述問題からひとつを選び、論述を行う。教科書内容理解に基づき、自分の思いや考えを論理的に表現することができているかを評価する。また、知識や技能を問う問題も設定する。						

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者	
公民	政治・経済		単位数:2単位		横山詞音
教科目標					
広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともにそれらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。					
通信講座	あり	講座数:全42回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 公共（東書 公共701）				
面接指導	1時間	合格時間数1時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評定	5段階評価	
通信講座			添削指導		
回	通信講座タイトル	回	通信講座タイトル	回	添削指導 (単元・内容)
				配信日 学習目安	
1	政治・経済のまなび方	22	国民所得と経済成長	1	4月～5月 第1編:現代日本の政治と経済 第1章:現代日本の政治 1節 2節
2	民主政治の成立	23	金融のしくみと機能		
3	現代の民主政治	24	財政のしくみと機能		
4	日本国憲法の制定	25	日本経済のあゆみ	2	4月～6月 第1章:現代日本の政治 3節 4節
5	基本的人権の尊重	26	日本経済の現状		
6	新しい人権	27	公害と環境保全		
7	平和主義	28	消費者問題	3	5月～6月 第2章:現代日本の経済 1節 2節
8	国会と立法	29	農業・食料問題		
9	内閣と行政	30	中小企業の現状と課題		
10	裁判所と司法	31	雇用と労働問題	4	5月～6月 第2章:現代日本の経済 3節 4節
11	地方自治	32	社会保障と福祉		
12	戦後政治と政党	33	貿易と国際収支		

13	選挙と政治参加	34	国際経済体制の展開	5	6月～7月	第3章：現代日本の諸課題 第2編：グローバル化する国際政治 第1章：現代の国際政治
14	国際関係と国際法	35	発展途上国の経済			
15	国際連合	36	地域主義とグローバルズム			
16	国際政治の動向	37	少子高齢社会において社会保障はどうあるべきか？	6	6月～7月	第2章：現代の国際政治 第3章：国際社会の諸課題
17	地球環境と資源エネルギー問題	38	地域社会を活性化するにはどうすればよいか？			
18	資本主義体制の成立と発展	39	どのようにして若者の労働環境をかいぜんするのか？			
19	家計・企業・政府	40	地球環境にやさしいエネルギーをどう確保するか？			
20	生産の仕組みと企業	41	経済援助は貧困を削減できるのか？			
21	市場経済の機能と限界	42	地球市民社会で日本がなすべきことは何か？			
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法		Smacky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング						
スクーリング日：会場により別途設定の上連絡						
スクーリング内容～選挙を体験しよう～						
第1回、第2回の添削指導の内容を基に、模擬選挙を行おう！関心を1票に変える活動を通じて、政治参加のきっかけをつかもう！！						
試験						
試験日：2月18日・19日・20日						
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、政治経済で学んだ知識を「社会の在り方についての見方・考え方」という観点を中心に、自らの言葉で説明・回答できるかを総合的に評価する。						

2025年度通信教育計画					瑞穂MSC高等学校		
教科		科目			担当者		
数学		数学 I	単位数: 3単位		川瀬弘章		
教科目標							
本科目では数と式, 2次関数, 図形と計量及びデータの分析の単元を扱う。基礎的な知識を習得, 理解をすることで, 事象を数学的に考察する能力を培う。またこれらの知識を通して数学のよさを認識できるようにするとともに, 数学を活用しようとする態度を養う。							
通信講座		あり	講座数:全40回		使用媒体	NHK高校講座	
教科書		数研出版 新編数学 I (数 I 714)					
面接指導		1単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習用図書等		東京書籍動画	
添削指導		1単位×3回	合格枚数9枚	副教材		なし	
期末試験		あり	期末試験評価割合4割		評価	5段階評価	
通信講座				添削指導			
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)	
1	ガイダンス、循環小数	21	2次関数を 情報機器でかく	1	4月7日	1章 1節 文字と式	
2	式の展開	22	鋭角の三角比の定義		4月		
3	因数分解	23	三角比の相互関係	2	4月7日	1章 2節 実数	
4	式の展開と 因数分解の応用	24	鈍角の三角比		4～5月		
5	実数、有理数、無理数	25	三角形の面積	3	4月7日	1章 3節 方程式と不等式	
6	ルートの基本計算	26	正弦定理		4～5月		
7	有理化	27	余弦定理	4	5月7日	2章 1節 2次関数とそのグラフ	
8	無理数の近似値	28	三角比と図形の計量		5～6月		
9	1次不等式を解く	29	三角形の形状	5	5月7日	2章 2節 2次関数の値の変化	
10	1次方程式・ 1次不等式の応用	30	立体図形への応用		6～7月		

11	関数	31	いろいろな高さを測る	6	5月7日	3章 1節 鋭角の三角比
12	2次関数の頂点	32	平均		7～8月	
13	2次関数のグラフをかく	33	分散、標準偏差	7	6月2日	3章 2節 三角比の応用
14	2次関数の 最大値・最小値	34	散布図		8～9月	
15	2次関数のグラフを 応用する	35	相関係数	8	6月2日	4章 1節 データの分析
16	2次方程式を解く	36	表計算ソフト		9～10月	
17	グラフと2次方程式	37	仮説検定	9	6月2日	5章 1節 集合と論証
18	2次方程式の応用	38	いろいろな統計量		10～11月	
19	2次不等式	39	集合			
20	2次不等式の応用	40	命題			
配信方法			NHK高校講座サイト	配信・提出方法 Smarky		
視聴報告書提出締め切り日			1月29日	添削指導提出締め切り日 1月29日		
スクーリング						
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡						
第1回						
三角比の応用を実践的な問題を用いて説明する。三角比の意味と座標平面への拡張について確認し、とくに正弦定理・余弦定理の応用と、空間図形への応用を解説する。						
第2回						
データの分析について、用語の意味と計算方法の確認をする。実際のデータ等を用いて活用例を紹介、分析をする。						
試験						
試験日:2月18日・19日・20日						
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、数学Ⅰで学んだ知識を活用し、基礎的な公式の活用や、発展的な問題への活用の状況を評価する。						

教科		科目		担当者	
数学		数学Ⅱ	単位数:4単位	川瀬弘章	
教科目標					
本科目では方程式, 三角関数, 微分法・積分法を扱う。等式や不等式が成立することを論理的に考察したり, 図形や数学的事象を明瞭かつ的確に表現する力を養う。さらにこれらの知識を通して数学のよさを認識し, 数学を活用しようとする態度や数学的論拠に基づいて柔軟に考え判断しようとする態度を養う。					
通信講座	あり	講座数:全40回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 数学II Essence(数II716)				
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×3回	合格枚数12枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評定	5段階評価	
通信講座			添削指導		
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安
1	数学の始まりと3次の乗法公式	21	三角関数の性質	1	4月7日
2	3次の因数分解とパスカルの三角形	22	加法定理		4月
3	分数式とその計算	23	加法定理の応用	2	4月7日
4	複素数	24	弧度法		4～5月
5	2次方程式	25	指数の拡張	3	4月7日
6	整式の除法と因数分解	26	累乗根		4～5月
7	高次方程式	27	指数関数とそのグラフ	4	4月7日
8	等式・不等式の証明	28	対数とその値		4～5月
9	直線状の点の座標	29	対数の性質	5	5月7日
10	平面上の点の座標	30	対数関数とそのグラフ		6～7月

11	直線の方程式	31	常用対数	6	5月7日	3章 1節 三角関数			
12	2直線の関係	32	平均変化率と微分係数		7～8月				
13	円の方程式 その1	33	導関数	7	5月7日	3章 2節 加法定理			
14	円の方程式 その2	34	接線		6～7月				
15	不等式の表す領域 その1	35	関数の増加・減少	8	5月7日	4章 1節 指数関数			
16	不等式の表す領域 その2	36	関数の極大・極小		6～7月				
17	一般角	37	関数の最大・最小	9	6月2日	4章 2節 対数関数			
18	三角関数	38	不定積分		10～11月				
19	三角関数の相互関係	39	定積分	10	6月2日	5章 1節 微分係数と導関数			
20	三角関数のグラフ	40	定積分と面積		10～11月				
				11	6月2日	5章 2節 導関数の応用			
					10～11月				
				12	6月2日	5章 3節 積分			
					10～11月				
				配信方法			NHK高校講座サイト		
				視聴報告書提出締め切り日			1月29日		
配信・提出方法			Smarky						
添削指導提出締め切り日			1月29日						

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
三角関数について定義の確認と, 三角比からの拡張した箇所について解説する。また加法定理および各公式について具体例を用いて活用方法を解説する。
第2回
微分法と積分法について, 定義と用語の意味の確認をする。また具体的な問題を用いて計算方法や問題の分析の仕方を解説する。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に, 数学Ⅱで学んだ知識を活用し, 基礎的な公式の活用や, 発展的な問題への活用の状況を評価する。

教科		科目			担当者				
数学		数学Ⅲ		単位数:3単位		川瀬弘章			
教科目標									
本科目では極限, 微分法・積分法を扱う。これらの概念や原理を体系的に理解し, 事象を数学的に解釈・表現する技能を身に付ける。極限や関数の変化に注目し, 数学的事象をより深く考察したり, 問題を解決する過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。さらにこれらの知識を通して数学のよさを認識し, 数学を活用しようとする態度や数学的論拠に基づいて柔軟に考え判断しようとする態度を養う。									
通信講座		あり		講座数:全33回		使用媒体		東京書籍動画	
教科書		東京書籍 数学III Standard(数III702)							
面接指導		1単位時間×2回		合格時間数2時間以上		学習用図書等		東京書籍動画	
添削指導		1単位×3回		合格枚数9枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評定		5段階評価	
通信講座					添削指導				
放送回	通信講座タイトル		放送回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)	
						学習目安			
1	1次関数とグラフ		21	近似値		1	4月7日	1章 1節 関数	
2	無理関数とグラフ		22	不定積分			4月		
3	逆関数と合成関数		23	置換積分法		2	4月7日	1章 2節 数列の極限	
4	数列の極限		24	部分積分法			4～5月		
5	無限等比級数		25	いろいろな関数の不定積分		3	4月7日	1章 3節 関数の極限	
6	無限級数		26	定積分			4～5月		
7	いろいろな関数と極限		27	定積分の置換微分法と部分積分法		4	5月7日	2章 1節 微分法	
8	関数の連続性		28	定積分で表された関数			5～6月		
9	導関数		29	定積分と区分求積法		5	5月7日	2章 2節 いろいろな関数の導関数	
10	積・商の微分数		30	面積			6～7月		

11	合成関数の微分法	31	体積	6	5月7日	3章 1節 関数の増減
12	三角関数の導関数	32	曲線の長さとのり		7～8月	
13	対数関数 指数関数の導関数	33	微分方程式	7	6月2日	3章 2節 微分のいろいろな応用
14	高次導関数				8	
15	接線の方程式			6月2日		4章 1節 不定積分
16	関数の増減			9～10月		
17	第2次導関数とグラフ			9	6月2日	5章 1節 定積分
18	最大・最小				10～11月	
19	方程式・不等式への応用					
20	速度・加速度					
配信方法		東京書籍インターネット講座		配信・提出方法		Smaky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング						
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡						
第1回						
数列・関数それぞれの極限について、基本的な考え方や意味を確認する。具体的な計算を行い、収束や発散など、様々なふるまいをする関数や数列を考察する。						
第2回						
微分係数・導関数の定義や用語の意味を改めて解説する。数Ⅱの内容を踏まえ、より複雑な関数における導関数から得られる情報や応用例などを、具体的な問題を用いて紹介・解説する。						
試験						
試験日:2月18日・19日・20日						
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、数学Ⅲで学んだ知識を活用し、基礎的な公式の活用や、発展的な問題への活用の状況を評価する。						

教科		科目		担当者		
数学		数学A	単位数:2単位		川瀬弘章	
教科目標						
本科目では確率, 図形の性質, 数学と人間の活動を扱う。確率や図形といった事象を数学的に捉え, 明瞭かつ的確に表現する力を養う。また基礎的な知識の習得および技能の習熟を図り, 考察や評価をしようとする態度を養う。						
通信講座	あり	講座数:全40回		使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 数学III Standard(数III702)					
面接指導	1単位時間×1回	合格時間数1時間以上		学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚		副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割		評定	5段階評価	
通信講座				添削指導		
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	見える数学	21	三角形の辺の比	1	4月7日	1章 1節 場合の数
2	集合と要素の個数	22	三角形の重心		4月	
3	個数の数え方	23	三角形の外心と内心	2	4月7日	1章 2節 確率
4	場合の数の和の法則と積の法則	24	角の二等分線と線分の比		4～5月	
5	順列	25	円の接線	3	5月7日	2章 1節 平面図形の基礎
6	順列の利用	26	円周角の定理		5～6月	
7	いろいろな数列	27	円に内接する四角形	4	5月7日	2章 2節 三角形の性質
8	組合せ	28	接線と弦のつくる角		5～6月	
9	組合せの利用	29	方べきの定理と2つの円	5	6月2日	2章 3節 円の性質
10	事象と確率	30	直線や平面の位置関係		8～9月	

11	排反事象の確率	31	多面体	6	6月2日	2章 4節 空間図形
12	余事象の確率	32	数の表し方のしくみ		8～9月	
13	独立な試行の確率	33	位置を表す			
14	反復試行の確率	34	約数と倍数			
15	条件付き確率	35	最大公約数と最小公倍数			
16	期待値	36	ユークリッドの互除法			
17	直線と角	37	はかる			
18	多角形の角	38	数や図形で遊ぼう			
19	三角形の合同と相似	39	規則性・論理で遊ぼう			
20	基本の作図と利用	40	和算で遊ぼう			
配信方法			NHK高校講座サイト	配信・提出方法		Smanky
視聴報告書提出締め切り日			1月29日	添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング						
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡						
第1回						
場合の数および確率の用語・基礎知識の確認と、実践的な問題演習を行う。とくに、和事象の意味と活用方法などを重点的に指導する。また余事象においてその仕組みを理解するため身の回りの事象例に取り扱う。						
試験						
試験日:2月18日・19日・20日						
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、数学Aで学んだ知識を活用し、基礎的な公式の活用や、発展的な問題への活用の状況を評価する。						

教科		科目		担当者	
数学		数学B	単位数:2単位		川瀬弘章
教科目標					
本科目では数列, 確率統計を扱う。数列の変化に着目し規則を推測・考察する力や, 確率分布や標本分布の性質に着目し母集団の傾向を推測し判断する力, 結果を批判的に考察したりする力を養う。また日常や社会の事象を数学的に分析し, 問題を解決する過程や結果を考察する力を養う。さらに数学と社会生活の関わりについて認識を深め, 数学的に表現・処理する技能を身に付けるようにする。					
通信講座	あり	講座数:全24回		使用媒体	自校作成の教材
教科書	東京書籍 数学B Essence(数B703)				
面接指導	1単位時間×1回	合格時間数1時間以上		学習用図書等	自校作成の教材
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚		副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合4割		評定	5段階評価
通信講座				添削指導	
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安
1	数列と一般項	21	変動の激しいデータを扱う	1	4月7日
2	等差数列	22	散布図に表したデータを関数として見る		4月
3	等比数列	23	最終的な状態を予測する	2	4月7日
4	いろいろな数列の和	24	区域の境界線を定める		4～5月
5	階差数列			3	5月7日
6	少し複雑な数列				5～6月
7	漸化式			4	5月7日
8	数学的帰納法				5～6月
9	標本調査			5	6月2日
10	確率変数と確率分布				8～9月
1章 1節 数列					
1章 2節 いろいろな数列					
1章 3節 漸化式と数学的帰納法					
2章 1節 確率分布					
2章 2節 統計的な推測					

11	確率変数の平均		6	6月2日	3章 1節 数学と社会生活
12	確率変数の分散 標準偏差			8～9月	
13	二項分布				
14	連続した値をとる 確率変数の分布				
15	正規分布				
16	二項分布の 正規分布による近似				
17	標本平均の分布				
18	母平均の区間推定				
19	統計的仮説検定				
20	およその数量を推定する				
配信方法		CloudCampus	配信・提出方法		Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回					
数列および数学的帰納法について解説する。数列の一般項や和の求め方を確認し、数学的帰納法の意味と活用例を具体的な問題を用いて紹介する。					
試験					
試験日:2月18日・19日・20日					
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、数学Bで学んだ知識を活用し、基礎的な公式の活用や、発展的な問題への活用の状況を評価する。					

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
数学		数学C	単位数:2単位		川瀬弘章
教科目標					
本科目ではベクトルをはじめ, 平面上の曲線や複素数平面, 行列や離散グラフなどについて扱う。数学的な知識や技能を習得し, 事象を数学的に考察, 処理する能力を養うことを目標とする。また, 数学的な表現や処理の仕方を利用して, 問題を解決したり判断する能力を身につけ, 日常の事象や社会の現象を表現する力を身につける。					
通信講座		あり	講座数:全28回	使用媒体	東京書籍動画
教科書		東京書籍 数学C Standard			
面接指導		1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	東京書籍動画
添削指導		1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座				添削指導	
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安 添削指導 (単元・内容)
1	平面上のベクトル	21	複素数平面上の図形	1	5月7日 5～6月 1章 1節 平面上のベクトル 1章 2節 ベクトルの応用
2	ベクトルの分解	22	適切なグラフの選択		
3	ベクトルの成分	23	様々な表やグラフ	2	5月7日 5～6月 1章 3節 空間におけるベクトル
4	ベクトルの内積	24	行列とその加法・減法		
5	位置ベクトル	25	行列の乗法とその性質	3	6月2日 8～9月 2章 平面上の曲線
6	ベクトル方程式	26	行列の乗法の活用		
7	空間のベクトル	27	離散グラフとその活用	4	6月2日 8～9月 3章 1節 複素数平面
8	空間座標と空間のベクトル	28	離散グラフと隣接行列		
9	空間のベクトルの内積			5	6月2日 8～9月 3章 2節 図形への応用
10	位置ベクトルと空間の図形				

11	放物線、楕円、双曲線		6	6月2日	4章 数学的な表現の工夫
12	2次曲線と平行移動			8～9月	
13	2次曲線と直線				
14	2次曲線と離心率				
15	曲線の媒介変数表示				
16	極座標と極方程式				
17	複素数平面				
18	複素数の極形式				
19	ド・モアブルの定理				
20	2直線のなす角				
配信方法		東京書籍インターネット講座	配信・提出方法		Smarky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日	添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回					
ベクトルについて解説する。ベクトルの基本的な性質を確認し、ベクトルを活用することで過去に学んだ様々な数学との連携について理解を深める。					
試験					
試験日:2月18日・19日・20日					
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、数学Cで学んだ知識を活用し、基礎的な公式の活用や、発展的な問題への活用の状況を評価する。					

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者	
理科	科学と人間生活	単位数:2単位		臼井 稔	
教科目標					
・自然現象や科学技術と人間生活の関わりについて、身近な現象や観察・実験などを通して理解する。 ・科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。					
通信講座	あり	講座数:全7回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 科学と人間生活（東書 科人701）				
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数200分以上	学習用図書等	NHK高校講座	
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価	
通信講座			添削指導		
回	通信講座タイトル	回	通信講座タイトル	回	添削指導 (単元・内容)
1	SDGsがひらく未来	21		1	4月～5月 4編 宇宙や地球の科学 1章 太陽と地球(P158～179) 2章 自然景観と自然災害(P180～207)
2	微生物との共生	22			
3	微生物を暮らしに役立てる	23		2	4月～5月 2編 物質の科学 1章 材料とその再利用(P66～93)
4	視覚	24			
5	病との闘い	25		3	5月～6月 2編 物質の科学 2章 衣料と食品(P94～115)
6	遺伝子とは・・・	26			
7	リサイクル	27		4	5月～6月 3編 光や熱の科学 1章 光の性質とその利用(P116～137)
8	スマートフォンのメカニズム	28			
9	プラスチックの科学	29		5	6月～7月 3編 2章 熱の性質とその利用(P138～157)
10	繊維がひらく未来	30			
11	グルメの神髄	31		6	6月～7月 1編 生命の科学 1章 微生物とその利用(P14～37) 2章 ヒトの生命現象(P38～65)
12	テレビ技術の発展	32			
13	自動運転のしくみ	33			
14	エアコンのメカニズム	34			
15	発電のしくみ	35			
16	SDGsと物理	36			
17	暦とくらし	37			
18	太陽が動かす大気と水	38			
19	世界の絶景ポイント	39			
20	地震と津波	40			
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法	
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日	
				1月29日	

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
2編1章 材料とその再利用 プラスチックを通して,材料とその利用などに関する知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第2回
3編1章 光の性質とその利用 光の性質とその利用に関する知識や技能を取得し, 討論や発表能力を高める。
第3回
3編2章 熱の性質とその利用 熱の性質とその利用に関する知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第4回
4編2章 自然景観と自然災害 自然景観・災害について,過去の事例やニュースなどから自然災害の危険性について知識や技能を習得する。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から, ひろく科学的な知識等を問う内容, および, 観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者		
理科	物理基礎		単位数:2単位		臼井 稔	
教科目標						
・物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高める。 ・目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を育てる。 ・物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。						
通信講座	あり	講座数:全7回		使用媒体	東京書籍動画	
教科書	東京書籍 物理基礎 (東書 物基702)					
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数200分以上		学習用図書等	東京書籍	
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚		副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割		評価	5段階評価	
通信講座				添削指導		
回	通信講座タイトル	回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	運動の表し方	21	運動エネルギー	1	4月～5月	1編 物体の運動とエネルギー 1章 直線運動の世界 (P10～33)
2	変位と速度	22	位置エネルギー			
3	等速直線運動	23	力学的エネルギーの保存	2	4月～5月	2章 力と運動の法則 (P34～73)
4	合成速度と相対速度	24	温度と熱			
5	速度が変わる運動	25	熱と物質	3	5月～6月	3章 力学的エネルギー (P74～91)
6	自由落下運動	26	熱の移動と保存			
7	鉛直投射	27	熱と仕事	4	5月～6月	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱(P94～107)
8	水平投射	28	熱機関と不可逆変化			
9	力とつり合い	29	いろいろな波	5	6月～7月	2章 波(P108～133)
10	力の合成と分解	30	波の表し方			
11	垂直抗力と弾性力	31	横波と縦波	6	6月～7月	3章 電気 4章 エネルギーとその利用(P134～165)
12	慣性の法則	32	波の重ね合わせ			
13	「運動の変化」と力	33	定在波			
14	作用・反作用の法則	34	波の反射			
15	動摩擦力とその性質	35	音波			
16	静止摩擦力とその性質	36	弦の固有振動			
17	空気の抵抗力	37	気柱の固有振動			
18	水圧と浮力	38	電気			
19	仕事	39	エネルギーとその利用			
20	仕事率	40				
配信方法		東京書籍サイト		配信・提出方法		Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
1編1章 直線運動の世界 等速直線運動などに関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第2回
1編1章 直線運動の世界 自由落下などに関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第3回
1編2章 力と運動の法則 浮力や摩擦力などのいろいろな力に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第4回
1編3章 力学的エネルギー 運動の法則に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から, ひろく科学的な知識等を問う内容, および, 観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
理科		物理	単位数:4単位		臼井 稔
教科目標					
・物理的な事物・現象に対する探究心を高める。 ・目的意識をもって観察, 実験などを行い, 物理学的に探究する能力と態度を育てる。 ・物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め, 科学的な自然観を育成する。					
通信講座		あり	講座数:全7回	使用媒体	東京書籍動画
教科書		東京書籍 物理 (物理701)			
面接指導		1単位時間×1.75回	合格時間数450分以上	学習用図書等	東京書籍
添削指導		1単位×3回	合格枚数12枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座				添削指導	
回	通信講座タイトル	回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安 添削指導 (単元・内容)
1	平面内の運動	25		1	4月～5月 1編 さまざまな運動 1章 平面内の運動 2章 剛体のつり合い(P8～42)
2	剛体のつり合い	26			
3	運動量	27		2	4月～5月 3章 運動量 4章 円運動(P43～84)
4	円運動	28			
5	単振動	29		3	4月～5月 5章 単振動 6章 万有引力(P85～120)
6	万有引力	30			
7	気体分子の運動	31		4	4月～5月 7章 気体分子の運動(P121～158)
8	波の伝わり方	32			
9	音	33		5	6月～7月 2編 波 1章 波の伝わり方 2章 音(P159～188)
10	光	34			
11	電場と電位	35		6	6月～7月 3章 光(P189～230)
12	電流	36			
13	電流と磁場	37		7	6月～7月 3編 電気と磁気 1章 電場と電位(P231～274)
14	電磁誘導と電磁波	38			
15	電子と光	39		8	6月～7月 2章 電流(P275～302)
16	原子と原子核	40			
17		41		9	8月～9月 3章 電流と磁場(P303～326)
18		42			
19		43		10	8月～9月 4章 電磁誘導と電磁波(P327～372)
20		44			
21		45		11	8月～9月 4編 原子 1章 電子と光(P373～394)
22		46			
23		47		12	8月～9月 2章 原子と原子核 終章(P395～457)
24		48			
配信方法			東京書籍サイト	配信・提出方法	
視聴報告書提出締め切り日			1月29日	添削指導提出締め切り日	
				Smacky	
				1月29日	

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
1編3章 運動量 力積と運動量に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第2回
1編4章 円運動 円運動に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第3回
1編5章 単振動 単振動に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第4回
1編7章 気体分子の運動 気体の性質(ボイルシャルルの法則)と状態方程式に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第5回
1編7章 気体分子の運動 熱力学第一法則と気体の状態変化に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第6回
3編1章 電場と電位 電場と電位に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
第7回
3編1章 電場と電位 コンデンサーに関する実験や実習を通して知識や技能を習得し, 討論や発表の能力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から, ひろく科学的な知識等を問う内容, および, 観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者		
理科	化学基礎	単位数:2単位		臼井 稔		
教科目標						
(1)日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解する。 (2)科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付ける。 (3)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (4)物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。						
通信講座	あり	講座数:全7回	使用媒体	東京書籍動画		
教科書	東京書籍 化学基礎 (東書 化基702)					
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数200分以上	学習用図書等	東京書籍		
添削指導	1単位×3回	合格枚数6枚	副教材	なし		
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価		
通信講座			添削指導			
回	通信講座タイトル	回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	化学とは何か	21	酸化剤と還元剤	1	4月～5月	1編 1章 化学とは何か 2章 物質の成分と構成元素
2	物質の成分と構成元素	22	金属の酸化還元反応			
3	物質の構成元素	23	酸化還元反応の応用	2	4月～5月	2編 物質の構成 1章 原子の構造と元素の周期表
4	物質の三態	24				
5	原子の構造と元素の周期表	25		3	5月～6月	2編 物質の構成 2章 化学結合
6	電子配置と周期表	26				
7	化学結合、イオンとイオン結合	27		4	5月～6月	3編 物質の変化 1章 物質量と化学反応式
8	分子と共有結合	28				
9	金属と金属結合	29		5	6月～7月	3編 物質の変化 2章 酸と塩基
10	化学結合と物質の分類	30				
11	物質量と化学反応式	31		6	6月～7月	3編 物質の変化 3章 酸化還元反応
12	物質量	32				
13	溶液の濃度	33				
14	化学反応の表し方	34				
15	化学反応式の表す量的関係	35				
16	酸と塩基	36				
17	水度イオン濃度とpH	37				
18	中和反応と塩の生成	38				
19	中和滴定	39				
20	酸化還元反応	40				
配信方法		東京書籍サイト		配信・提出方法		Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
1編2章 物質の成分と構成元素 物質の成分、構成元素、原子の構造、元素の周期表に関する知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第2回
2編1章 原子の構造と元素の周期表 物質の成分、構成元素、原子の構造、元素の周期表に関する知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第3回
3編1章 物質と化学反応式 化学反応に関する知識や技能を習得する。
第4回
3編2章 酸と塩基 酸と塩基に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から、ひろく科学的な知識等を問う内容、および、観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
理科		化学	単位数:4単位	臼井 稔	
教科目標					
(1)化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3)化学的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。					
通信講座	あり	講座数:全7回		使用媒体	東京書籍動画
教科書	東京書籍 化学 理論編(化学701) 物質編(化学702)				
面接指導	1単位時間×1.75回	合格時間数450分以上	学習用図書等	東京書籍	
添削指導	1単位×3回	合格枚数12枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割		評価	5段階評価
通信講座			添削指導		
回	通信講座タイトル	回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安 添削指導 (単元・内容)
1	物質の状態	25		1	4月～5月 1編 物質の状態 1章 物質の状態2章 気体の性質
2	気体の性質	26			
3	溶液の性質	27		2	4月～5月 1編 物質の状態 3章 溶液の性質 4章 固体の構造
4	固体の構造	28			
5	化学反応と熱・光	29		3	4月～5月 2編 化学反応とエネルギー 1章 化学反応と熱・光
6	電池と電気分解	30			
7	化学反応の速さ	31		4	4月～5月 2編 化学反応とエネルギー 2章 電池と電気分解
8	化学平衡	32			
9	水溶液中の化学平衡	33		5	6月～7月 3編 化学反応の速さと平衡 1章 化学反応の速さ 2章 化学平衡 1節 可逆反応と化学平衡
10	周期表と元素	34			
11	非金属元素の単体と化合物	35		6	6月～7月 3編 化学反応の速さと平衡 2章 化学平衡 2節 平衡の移動 3章 水溶液中の化学平衡
12	典型金属元素の単体と化合物	36			
13	遷移元素の単体と化合物	37		7	6月～7月 4編 無機物質 1章 周期表と元素 2章 非金属元素の単体と化合物 3章 典型金属元素の単体と化合物
14	金属イオンの分離と確認	38			
15	有機化合物の特徴と構造	39		8	6月～7月 4編 無機物質 4章 遷移元素の単体と化合物 5章 金属イオンの分離と確認
16	炭化水素	40			
17	アルコールと関連化合物	41		9	8月～9月 5編 有機化合物 1章 有機化合物の特徴と構造 2章 炭化水素
18	芳香族化合物	42			
19	高分子化合物とは何か	43		10	8月～9月 5編 有機化合物 3章 アルコールと関連化合物
20	合成高分子化合物	44			
21		45		11	8月～9月 5編 有機化合物 4章 芳香族化合物 6編 高分子化合物 1章 高分子化合物とは何か
22		46			
23		47		12	8月～9月 6編 高分子化合物 2章 天然高分子化合物 3章 合成高分子化合物 7編 化学が果たす役割
24		48			
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法	
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日	
				Smanky	
				1月29日	

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
1編2章 気体の性質(気体の状態方程式) 気体に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第2回
1編3章 溶液の性質(希薄溶液の性質) 希薄溶液の性質に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第3回
2編1章 化学反応と熱・光 化学反応とエンタルピー変化に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第4回
3編1章 化学反応の速さ 反応速度に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第5回
3編2章 化学平衡 化学平衡に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第6回
5編2章 炭化水素 炭化水素に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
第7回
5編3章 アルコールと関連化合物 官能基に関する実験や実習を通して知識や技能を習得し、議論したり発表したりする能力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から、ひろく科学的な知識等を問う内容、および、観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目			担当者				
理科		生物基礎		単位数:2単位		臼井 稔			
教科目標									
・ヒトの体のしくみや身近な生物の生物現象に関心を持つ。 ・見通しをもって観察,実験などを行い、基本的な技術を身に付けるとともに、科学的に探究する力を養う。 ・生物や生物現象を理解するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。									
通信講座		あり		講座数:全7回		使用媒体		東京書籍動画	
教科書		東京書籍 新編生物基礎(生基702)							
面接指導		1単位時間×2回		合格時間数200分以上		学習用図書等		東京書籍	
添削指導		1単位×3回		合格枚数6枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評価		5段階評価	
通信講座					添削指導				
回	通信講座タイトル		回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)	
1	生物の多様性と共通性		21			1	4月～5月	2編 遺伝子とそのはたらき	
2	生物とエネルギー		22						
3	生物基礎×仕事		23			2	4月～5月	1編 生物の特徴	
4	生物基礎の本棚		24						
5	遺伝情報とDNA		25			3	5月～6月	3編 ヒトの体の調節 1章 ヒトの体を調節するしくみ	
6	遺伝情報とタンパク質の合成		26						
7	生物基礎×仕事		27			4	5月～6月	3編 ヒトの体の調節 2章 免疫のはたらき	
8	生物基礎の本棚		28						
9	ヒトの体を調節するしくみ		29			5	6月～7月	4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移	
10	免疫のはたらき		30						
11	生物基礎×仕事		31			6	6月～7月	4編 生物の多様性と生態系 2章 生態系と生物の多様性	
12	生物基礎の本棚		32						
13	植生と遷移		33						
14	生態系と生物の多様性		34						
15	生物基礎×仕事		35						
16	生物基礎の本棚		36						
17	フィードバック学習の問いとポイント		37						
18	チャレンジ問題		38						
19	化学の探究の進め方		39						
20			40						
配信方法				東京書籍サイト		配信・提出方法			Smarmy
視聴報告書提出締め切り日				1月29日		添削指導提出締め切り日			1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
2編1章 遺伝情報とDNA 2章 遺伝情報とタンパク質の合成 遺伝情報とDNAに関する知識や技能を習得し、討論や発表の能力を高める。
第2回
3編1章 ヒトの体を調節する仕組み ヒトの体についての知識や技能を習得し、討論や発表の能力を高める。
第3回
3編2章 免疫のはたらき 免疫に関する知識や技能を習得し、討論や発表の能力を高める。
第4回
4編1章 植生と遷移 植生や生態系に関する知識や技能を習得し、討論や発表の能力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から、ひろく科学的な知識等を問う内容、および、観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目			担当者				
理科		生物		単位数:4単位		臼井 稔			
教科目標									
・生物と生物現象に対する関心を高める。 ・見通しをもって観察,実験などを行い、基本的な技術を身に付けるととに、科学的に探究する力を養う。 ・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深めるとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。									
通信講座		あり		講座数:全13回		使用媒体		東京書籍動画	
教科書		東京書籍 生物（東書 生物 702）							
面接指導		1単位時間×1.75回		合格時間数450分以上		学習用図書等		東京書籍	
添削指導		1単位×3回		合格枚数12枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評定		5段階評価	
通信講座					添削指導				
回	通信講座タイトル		回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)	
1	生命の起源と細胞の進化		25			1	4月～5月	1編 1章 生命の起源と細胞の進化 2章 遺伝子の変化と進化のしくみ	
2	遺伝子の変化と進化のしくみ		26						
3	生物の系統と進化		27			2	4月～5月	1編 2章 遺伝子の変化と進化のしくみ 2節～5節	
4	細胞と物質		28						
5	代謝とエネルギー		29			3	4月～5月	1編 3章 生物の系統と進化	
6	動物の刺激の受容と反応		30						
7	動物の行動		31			4	4月～5月	2編 1章 細胞と物質	
8	植物の環境応答		32						
9	個体群と生物群集		33			5	6月～7月	2編 2章 代謝とエネルギー	
10	生態系の物質生産と物質循環		34						
11	生態系と人間生活		35			6	6月～7月	3編 1章 遺伝情報とその発現	
12			36						
13			37			7	6月～7月	3編 2章 発生と遺伝子発現	
14			38						
15			39			8	6月～7月	3編 3章 遺伝子を扱う技術	
16			40						
17			41			9	8月～9月	4編 1章 動物の刺激の受容と反応 2章 動物の行動	
18			42						
19			43			10	8月～9月	4編 3章 植物の環境応答	
20			44						
21			45			11	8月～9月	5編 1章 個体群と生物群集	
22			46						
23			47			12	8月～9月	5編 2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	
24			48						
配信方法			東京書籍サイト			配信・提出方法			Smarmy
視聴報告書提出締め切り日			1月29日			添削指導提出締め切り日			1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回
1編2章 遺伝子の変化と進化の仕組み 身近にある食べ物等で遺伝の法則について知識や技能を習得し、討論や発表の能力を高める。
第2回
3編1章 遺伝情報とその発現 RNAについて知識を習得し、ワクチンやウイルスなど身近な医療に関連する内容について知る。
第3回
3編1章 遺伝情報とその発現 RNAについて知識を習得し、ワクチンやウイルスなど身近な医療に関連する内容について知る。
第4回
3編2章 発生と遺伝子発現 3章 遺伝子を扱う技術 遺伝子組み換え食品やiPS細胞・ES細胞などの知識や技能を習得し、討論や発表の能力を高める。
第5回
2編2章 代謝とエネルギー 代謝とエネルギーについて知識を習得する。
第6回
4編3章 植物の環境応答 身近な野菜を用いた実験から、植物の環境応答に関する知識を習得する。
第7回
5編2章 生態系の物質生産と物質循環 石垣島や各地域を例に、生態系や外来種が与える影響について考え、討論や発表の能力を高める。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した全分野から、ひろく科学的な知識等を問う内容、および、観察・実験の技能を問う内容について出題する。

2025年度通信教育計画				瑞穂MSC高等学校	
教科		科目			担当者
保健体育		体育1		単位数:2単位	
				辻 建	
教科目標					
1. スポーツの楽しさを感じ、心と体のリラクセーションを図る。 2. 体づくり運動や種々のスポーツを通じ、体力の向上を図る。 3. スポーツを通して友人との交流を図るとともに、協調性を養う。					
通信講座	あり	講座数:全30回		使用媒体	NHK高校講座
教科書	大修館書店 現代高等保健体育(保体701)				
面接指導	1単位時間×4回			学習用図書	東京書籍動画
添削指導	全2回	合格枚数2枚		副教材	なし
期末試験	あり	期末試験割合4割		評定	5段階評点
通信講座					
回	通信講座 (単元・学習内容)	回	通信講座 (単元・学習内容)	回	通信講座 (単元・学習内容)
1	スポーツの始まりと変遷	11	経済波及効果	21	陸上競技 長距離走②
2	世界の民族スポーツについて調べてみよう	12	スポーツの高潔さとドーピング	22	陸上競技 走り幅跳び①
3	文化としてのスポーツ	13	スポーツの価値について考えてみよう	23	陸上競技 走り幅跳び②
4	スポーツの文化的内容	14	なぜドーピングは許されないのか	24	水泳競技 クロール①
5	日本生まれのスポーツ	15	スポーツと環境	25	水泳競技 クロール②
6	競技スポーツにおける競争の意味	16	スポーツとまちづくり	26	水泳競技 平泳ぎ①
7	オリンピックとパラリンピックの意義	17	陸上競技 短距離走	27	水泳競技 平泳ぎ②
8	オリンピックの課題	18	陸上競技 リレー①	28	水泳競技 背泳ぎ①
9	パラリンピックの課題	19	陸上競技 リレー②	29	水泳競技 背泳ぎ②
10	スポーツが経済に及ぼす効果	20	陸上競技 長距離走①	30	水泳競技 バタフライ
添削指導(単元・内容)					
1	【体育理論】①スポーツの発祥と発展 1スポーツの始まりと変遷 2文化としてのスポーツ 3オリンピックとパラリンピックの意義				
2	【体育理論】 4スポーツが経済に及ぼす効果 5スポーツの高潔さとドーピング 6スポーツと環境				

配信方法	NHK高校講座サイト	配信・提出方法	Smacky
視聴報告書提出締め切り日	1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日
面接指導(スクーリング内容)☒会場や人数によって内容が変更になる可能性がある			
第1回			
体育理論①			
第2回			
体育理論②			
第3回			
体づくり運動 球技(ネット型・卓球、バドミントン)			
第4回			
体づくり運動 球技(ゴール型・バスケットボール、サッカー)			
試験:2月18・19日・20日			
添削指導・スクーリング・通信講座での内容を元に、体育で学んだ知識を活用し、スポーツの歴史や特性、現在のスポーツを取り巻く諸問題等を理解し、自らの生活に活かし健康的な生活を送っていける能力が育めているかを評価する。			

2025年通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
保健体育		体育2	単位数:3単位	大竹 千紘	
教科目標					
1. スポーツの楽しさを感じ、心と体のリラクセーションを図る。 2. 体づくり運動や種々のスポーツを通じ、体力の向上を図る。 3. スポーツを通して友人との交流を図るとともに、協調性を養う。					
通信講座	あり	講座数:全13回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	大修館書店 現代高等保健体育(保体701)				
面接指導	1単位時間×6回		学習用図書	東京書籍動画	
添削指導	全3回	合格枚数3枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験割合4割	評定	5段階評点	
通信講座					
放送回	通信講座タイトル(保健体育)		放送回	通信講座タイトル(探究する体育実技)	
13	スポーツにおける技能と体力 ①運動・スポーツにおける技能と体力の関係 ②トレーニングの基本原則 ③具体的なトレーニングの方法		1	体づくり運動	
			2	器械運動 マット運動	
14	スポーツにおける技術と戦術 ①技術と技能の違い ②技能の型に応じた練習 ③戦術・作戦・戦略とは		3	陸上競技 短距離走・リレー	
			4	水泳	
20	技能の上達過程と効果的な動きのメカニズム ①技能の上達過程 ②効果的な練習法 ③効果的な動きのメカニズム		5	球技 バスケットボール	
			6	球技 卓球	
21	体力トレーニングと運動やスポーツにおける安全の確保 ①体力トレーニングの基礎理論 ②各体力要素のトレーニング ③運動やスポーツでのけがや事故防止		7	卓球 ソフトボール	
			8	武道 剣道	
			9	ダンス 現代的なリズムのダンス	
添削指導(単元・内容)					
1	4月7日	4月～5月	【体育理論】①運動・スポーツの学び方 1スポーツにおける技能と体力 2スポーツにおける技術と戦術 3技能の上達課程と練習 4効果的な動きのメカニズム		
2	4月7日	6月～7月	5体力トレーニング☑		
3	5月7日	8月～9月	6運動やスポーツでの安全の確保☑		
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法	Smarmy
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日	1月29日

面接指導(スクーリング内容) ※会場や人数によって内容が変更になる可能性がある
第1回
体育理論①
第2回
体育理論②
第3回
体づくり運動
第4回
球技①(ゴール型:バスケットボール、サッカー)
第5回
球技②(ゴール型:バスケットボール、サッカー)
第6回
球技③(ネット型:卓球、バドミントン、バレーボール)
試験:2月18・19日・20日
添削指導・面接指導・通信講座での内容を元に、体育で学んだ知識を活用し、スポーツの歴史や特性、現在のスポーツを取り巻く諸問題等を理解し、自らの生活に活かし健康的な生活を送っていける能力が育めているかを評価する。

2025年通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
保健体育		体育3	単位数:3単位	峯 一貴	
教科目標					
1. スポーツの楽しさを感じ、心と体のリラクゼーションを図る。 2. 体づくり運動や種々のスポーツを通じ、体力の向上を図る。 3. スポーツを通して友人との交流を図るとともに、協調性を養う。					
通信講座	あり	講座数:全14回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	大修館書店 現代高等保健体育(保体701)				
面接指導	1単位時間×6回		学習用図書	東京書籍動画	
添削指導	全3回	合格枚数3枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験割合4割	評定	5段階評点	
通信講座					
放送回	通信講座タイトル(保健体育)		放送回	通信講座タイトル(探究する体育実技)	
27	生涯スポーツの見方・考え方とライフスタイルに応じたスポーツ ①生涯スポーツが持つ役割 ②ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方 ③ライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方		1	体づくり運動	
			2	器械運動 マット運動	
28	スポーツを推進する取り組み ①日本のスポーツ振興の歴史 ②世界のスポーツ政策 ③地域とスポーツクラブ		3	陸上競技 短距離走・リレー	
			4	水泳	
29	スポーツと環境 ①スポーツと環境問題 ②オリンピックなどの国際大会開催と環境問題 ③これからのスポーツと環境保護		5	球技 バスケットボール	
			6	球技 卓球	
38	豊かなスポーツライフの創造 ①これまでのスポーツライフ ②これからのスポーツライフ ③豊かなスポーツライフの創造のために		7	卓球 ソフトボール	
			8	武道 剣道	
			9	ダンス 現代的なリズムのダンス	
			10	豊かなスポーツライフの設計	
添削指導(単元・内容)					
1	4月7日	4月～5月	【体育理論】豊かなスポーツライフの設計 1生涯スポーツの見方・考え方		
2	4月7日	6月～7月	2ライフスタイルに応じたスポーツ		
3	5月7日	8月～9月	3スポーツを推進する取り組み 4豊かなスポーツライフの創造 ☑		

配信方法	NHK高校講座サイト	配信・提出方法	Smarky
視聴報告書提出締め切り日	1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日
面接指導(スクーリング内容) ※会場や人数によって内容が変更になる可能性がある			
第1回			
体育理論①			
第2回			
体育理論②			
第3回			
体づくり運動			
第4回			
球技①(ゴール型:バスケットボール、サッカー)			
第5回			
球技①(ゴール型:バスケットボール、サッカー)			
第6回			
球技③(ネット型:卓球、バドミントン、バレーボール)			
試験:2月18・19日・20日			
添削指導・面接指導・通信講座での内容を元に、体育で学んだ知識を活用し、スポーツの歴史や特性、現在のスポーツを取り巻く諸問題等を理解し、自らの生活に活かし健康的な生活を送っていける能力が育めているかを評価する。			

2025年通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
保健体育		保健1		単位数:1単位 峯 一貴	
教科目標					
1. 個人及び社会生活における健康安全について理解を深める。 2. 生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。					
通信講座		なし			
教科書		大修館書店 現代高等保健体育(保体701)			
面接指導		1単位時間×1回		学習用図書	大修館書店 動画教材
添削指導		全3回	合格枚数3枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験割合4割	評定	5段階評点
回	通信講座(単元・学習内容)		回	添削指導(単元・内容)	
なし	なし		1	【1】現代社会と健康 1健康の考え方と成り立ち 2私たちの健康の姿 3生活習慣病の予防と回復 4がんの原因と予防 5がんの治療と回復 6運動と健康 7食事と健康 8休養・睡眠と健康	
			2	9喫煙と健康 10飲酒と健康 11薬物乱用と健康 12精神疾患の特徴 13精神疾患の予防 喫煙と健康	
			3	【2】安全な社会生活 1事故の現状と発生要因 2安全な社会の形成 3交通事故における安全 4応急手当の意義とその基本 5日常的な応急処置 6心肺蘇生法	
スクーリング内容					
第1回					
添削指導の内容を元に、健康についての多様な考え方やわが国の現在の健康問題について理解し、自分の事として考える。生活習慣病や、喫煙・飲酒・薬物乱用が人体に及ぼす影響について発表する。					
試験:2月18・19日・20日					
添削指導・スクーリング・通信講座での内容を元に、保健で学んだ知識を活用し、自らの生活に活かし健康的な生活を送っていける能力が育めているかを評価する。					

2025年度通信教育計画					瑞穂MSC高等学校		
教科		科目			担当者		
保健体育		保健2		単位数:1単位		辻 建	
教科目標							
1. 個人及び社会生活における健康安全について理解を深める。 2. 生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していくための資質や能力を育てる。							
通信講座		なし					
教科書		大修館書店 現代高等保健体育(保体701)					
面接指導		1単位時間×1回		学習用図書		大修館書店 動画教材	
添削指導		全3回	合格枚数3枚		副教材		なし
期末試験		あり	期末試験割合4割		評価		5段階評価
回	通信講座(単元・学習内容)		回	添削指導(単元・内容)			
なし	なし		1	【3】生涯を通じる健康 1ライフステージと健康 2思春期と健康 3性意識と性行動の選択 4妊娠・出産と健康 5避妊法と人工妊娠中絶 6結婚生活と健康 7中高年期と健康			
			2	8働くことと健康 9労働災害と健康 10健康的な職業生活 【4】健康を支える環境づくり 1大気汚染と健康 2水質汚濁、土壌汚染と健康 3環境と健康にかかわる対策 4ごみの処理と下水道の整備			
			3	5食品の安全性 6食品衛生にかかわる活動 7保健サービスとその活用 8医療サービスとその活用 9医薬品の制度とその活用 10さまざまな保健活動や社会的対策 11健康に関する環境づくりと社会参加			
スクーリング内容							
第1回							
添削指導の内容を元に健康についての多様な考え方やわが国の現在の健康問題について理解し、自分の事として考える。妊娠や出産について正しい知識を身につけ、自分が理想とする家族計画を発表する。							
試験:2月18・19日・20日							
添削指導・スクーリング・通信講座での内容を元に、保健で学んだ知識を活用し、自らの生活に活かし健康的な生活を送っていける能力が育めているかを評価する。							

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者					
芸術		音楽Ⅰ		単位数:2単位		小林美友			
教科目標									
音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。他教科での学習とも関連させながら、文化的・歴史的背景などとの関わりについて理解するとともに、感性を高め、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。									
通信講座		あり		講座数:全20回		使用媒体		100万人のクラシックライブ	
教科書		教育出版 音楽Ⅰ改訂版 Tutti(音Ⅰ701)							
面接指導		1単位時間×4回		合格時間数4時間以上		学習用図書等		自校作成の図書教材	
添削指導		1単位×3回		合格枚数6枚		副教材		なし	
期末試験		あり		期末試験評価割合4割		評価		5段階評価	
通信講座						添削指導			
放送回	通信講座タイトル		放送回	通信講座タイトル		回	配信日	添削指導 (単元・内容)	
							学習目安		
1	オリエンテーション		11	クラシック音楽の歴史～時代を映す音楽～		1	4月7日	古い音楽に思いをはせよう 雅楽の楽器の音色や演奏法、楽器の構造に関心を持ち、日本人の音感覚や美意識、文化・歴史を理解する。	
2	ヴァイオリン入門		12	私たちの街にとって音楽とは？～ドイツ編～			4～5月		
3	さまざまな国や民族の音楽		13	指揮者ってどんな仕事？		2	4月7日	世界の声の音楽や楽器の音楽について知ろう 世界各地の音楽の特徴と文化的・歴史的背景について理解する。	
4	ことばと音楽の不思議な関係		14	この世界は音楽の種であふれてる！～作曲家の生活～			4～5月		
5	チェロの響きと音色の変化を味わおう		15	「つまびく」音色の魅力～ギターを知ろう～		3	5月7日	言葉を生かして旋律をつくろう 「日本歌曲を歌おう」の学習成果を踏まえて、自己のイメージをもって旋律をつくろう	
6	音楽で「愛」を伝えたい～作曲家の思いを想像しよう		16	声の可能性は無限大！～表現の原点～			6～7月		
7	心を映す空模様と音楽～3つの「雨」の作品から		17	木管楽器の世界～自然の音色～		4	5月7日	アンサンブルを楽しもう 様々な楽器の音色の特徴や奏法の関わりを理解し、奏法を身につけると共に、音楽表現を創意工夫しながら活動の楽しさを味わう。	
8	ジャズの世界～「即興」で広がる自由な音楽！～		18	日本の伝統的な楽器を学ぼう			6～7月		
9	リズムってなんだろう？～音楽と生命の源～		19	「音楽の対話」室内楽の醍醐味		5	6月2日	変奏曲の魅力を探ろう 『24の奇想曲(カプリス)op.1から第24番』の曲の構成を理解し、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ変奏や編曲する技術を身につける。	
10	クラシック音楽のルーツ キリスト教と音楽		20	心豊かな社会を目指して～音楽の役割とは～			8～9月		
						6	6月2日	物語と音楽の関わりに注目しよう 『歓進帳』などの物語作品を通して、音楽のルーツとその特徴を学び、これまでの学習と合わせ、音楽が用いられる意味を考える。	
							8～9月		
配信方法				CloudCampus		配信・提出方法			Smarmy
視聴報告書提出締め切り日				1月29日		添削指導提出締め切り日			1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回 ～身近なものから音楽を生み出してみよう～(A器楽)
通信講座で学習した例をもとに、コップやストローなど、身近なものから音楽を生み出す体験を通じて、人の営みと音楽の関係を実感する。制作した楽器をもとに、どのような表現ができるかグループで実験・検討する。
第2回 ～声を用いた豊かな表現に挑戦しよう～(A歌唱)
言葉の表情が伝わる表現を創意工夫し、録音することで、他者に伝わるコミュニケーションを模索する。課題単語と自ら選んだ単語の2種類に取り組み、課題単語は他者と共有することで、お互いの多様な表現を実感する。
第3回 ～自分の思いを音楽で伝えてみよう～(A創作)
第2回の経験を生かし、言葉のリズムや抑揚をもとに、短いメロディーを創作する。音楽を形づくる要素を意識し、身の回りにある音素材と組み合わせる、複数のメロディーを組み合わせるなど、音楽を作り上げる過程を経験する。
第4回 ～毎日の生活にぴったりの音楽を選ぼう～(B鑑賞)
授業内で鑑賞した多数の音楽作品や、既知の音楽作品の中から、日々の生活のいくつかの場面において、自分がぴったりだと思う音楽のプレイリストを制作する。選んだ理由と併せて、グループディスカッションを行い共有する。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、音楽Ⅰで学んだ知識を活用し、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、よさや美しさを自ら味わって聴くことができているか評価する。

教科		科目		担当者		
英語		英語コミュニケーションⅠ	単位数:3単位	長浦舞由		
教科目標						
本科目では、英語の特徴やきまりに関する基礎的な事項〔知識及び技能〕を習得し、基本的な語句や文を用いて英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する力〔思考力、判断力、表現力等〕を養う。 また、聞くこと、読むこと、話すこと〔やり取り〕、話すこと〔発表〕、書くことの五つの領域での言語活動を通じて総合的な英語の定着を図る。						
通信講座	あり	講座数:全40回	使用媒体	NHK高校講座		
教科書	東京書籍 All Abroad! English CommunicationⅠ					
面接指導	1単位時間×5回	合格時間数5時間以上	学習用図書等	東京書籍動画		
添削指導	1単位×9回	合格枚数9枚	副教材	なし		
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評定	5段階評価		
通信講座			添削指導			
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	英語の世界に親しもう	21	写真や絵を説明しよう	1	4月7日	Lesson 1 Breakfast around the world 私の朝ごはん:過去形
2	自己紹介をしよう	22	写真や絵について 質問し合おう		4月	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas 人なつっこい野生動物:進行形
3	自分の趣味について 話そう	23	2つのものを比べて 説明しよう	2	4月7日	Lesson3 A Train Driver in Sanriku 笑顔を運ぶ列車:助動詞
4	過去にしたことを 伝えよう	24	3つ以上のものを比べて 説明しよう		4～5月	
5	過去の状態について 説明しよう	25	レッツトライ! 自分のヒーローを 紹介しよう	3	4月7日	Lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景:to不定詞
6	今していることを 伝えよう	26	経験を伝えよう		4～5月	
7	相手に質問してみよう	27	続いている状態を 伝えよう	4	5月7日	Lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部:動名詞
8	できることを伝えよう	28	レッツトライ! 乗換案内をしてみよう		5～6月	
9	自分の意思を伝えよう	29	環境問題について 考えてみよう	5	5月7日	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師:受け身
10	道案内をしよう	30	言葉に情報を加えて 説明しよう(1)		6～7月	
11	やりたいことを伝えよう	31	言葉に情報を加えて 説明しよう(2)	6	5月7日	Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク:比較表現
12	自分の夢や目標を 発表しよう	32	時事英語に親しもう		7～8月	

13	目的を伝えよう	33	自分の問題について 発表しよう	7	6月2日	Lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ:現在完了形
14	理由を加えて説明しよう	34	海外の文化や社会に ついて考えてみよう		8~9月	
15	英文Eメールを書こう	35	どんな物かくわしく 説明しよう	8	6月2日	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る: 名詞を後ろから説明する分詞
16	文と文をつないで 会話してみよう	36	どんな人かくわしく 説明しよう		9~10月	
17	楽しんでいることを 伝えよう	37	レッツトライ! SNSで英語の世界を 広げよう	9	6月2日	Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物:関係代名詞
18	得意なことを伝えよう	38	物語を楽しもう		10~11月	
19	買い物をしてみよう	39	願望を伝えよう			
20	小ばなしを聞かせよう	40	自分のことや考えを 伝えよう			
配信方法			NHK高校講座サイト	配信・提出方法		Smacky
視聴報告書提出締め切り日			1月29日	添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング						
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡						
第1回						
第1回添削指導の内容をもとに、『時制』について説明を行う。また、グループワークでは時制を活用し自己紹介を行うことで時制の使い分けを確認しながら相互理解を深める。						
第2回						
第2回添削指導の内容、『助動詞』について、実際に使われている場面を用いて助動詞の基本を確認する。また、推量の助動詞を活用したアクティビティを行い、さらなる定着を図る。						
第3回						
第3回添削指導の内容『to不定詞』について、洋楽を用いてto不定詞の用法を確認する。グループワークでは身近な物語に使われているto不定詞を活用したアクティビティを行い、to不定詞の使い分けをさらに学習する。						
第4回						
第6回添削指導の内容、『比較表現』についての基本を確認する。動詞を変形させる際のルール確認も行う。その後、身近なものを比較したクイズを行い、学習した比較表現を用いて文章で解答を書き、グループ内で共有する。						
第5回						
第9回添削指導の内容『関係代名詞』について、詳しく説明を行う。修飾の方法とその語句を置く場所について、文章を例に挙げながら説明を進める。whoとwhichの使い分け、前置修飾と後置修飾、主格・目的格・所有格の区別など、生徒の様子を見ながら解説する。また、グループワークでは、関係代名詞を定着させるアクティビティを行う。						
試験						
試験日:2月18日・19日・20日						
・基礎的な文法項目についての理解と、基礎単語の習得についての確認をする。 ・一定の速度で、基礎的な単語を用いた長文を正しく読解することができるかを問う。						

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
英語		英語コミュニケーションII	単位数:4単位	長浦舞由	
教科目標					
本科目では、語彙や表現などの言語材料がより多様になることから「英語コミュニケーションⅠ」で学習した内容を踏まえ言語活動において繰り返し活用し、生徒が自分の考えなどを話したり書いたりして表現できるような段階まで定着させる。					
通信講座	あり	講座数:全42回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 All Abroad! English Communication I I				
面接指導	1単位時間×7回	合格時間数7時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×12回	合格枚数12枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評定	5段階評価	
通信講座			添削指導		
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安
1	入門講座	22	Seeds for Future Generations(3)	1	4月7日
2	My Plans for This Year	23	Seeds for Future Generations(4)		4月
3	A Colorful Island(1)	24	Over the Wall(1)	2	4月7日
4	A Colorful Island(2)	25	Over the Wall(2)		4～5月
5	A Colorful Island(3)	26	Over the Wall(3)	3	4月7日
6	With the Beatles(1)	27	Over the Wall(4)		4～5月
7	With the Beatles(2)	28	Inspiration from Nature(1)	4	5月7日
8	With the Beatles(3)	29	Inspiration from Nature(2)		5～6月
9	Wild Men(1)	30	Inspiration from Nature(3)	5	5月7日
10	Wild Men(2)	31	Inspiration from Nature(4)		5～6月
11	Wild Men(3)	32	The Bitter Truth behind Chocolate (1)	6	5月7日
12	Little Hero(1)	33	The Bitter Truth behind Chocolate (2)		6～7月
					添削指導 (単元・内容)
					Pre-Lesson My Plans for This Year Lesson1 A Colorful Island
					Lesson2 With the Beatles サムのリクエスト:比較表現
					Lesson3 Wild Men ワイルドマンの世界:itの用法
					Lesson4 Little Hero ハチドリのにずく:間接疑問文
					Lesson5 Special Makeup in Kabuki 歌舞伎メイクの物語:to不定詞を含む表現
					Reading1 Mujina

13	Little Hero(2)	34	The Bitter Truth behind Chocolate (3)	7	6月2日	Lesson6 Seeds for Future Generations 伝統野菜を未来につなぐ:動詞の目的語になるif節
14	Little Hero(3)	35	The Bitter Truth behind Chocolate (4)		6~7月	
15	ずっと ……し続けています	36	〇〇ならいいのに……	8	6月2日	Lesson7 Over the Wall アートで世界をつなぐ:関係副詞
16	Special Makeup in Kabuki(1)	37	Fighting Angel(1)		7~8月	
17	Special Makeup in Kabuki(2)	38	Fighting Angel(2)	9	6月2日	Lesson8 Inspiration from Nature 自然のデザインに学ぶ:知覚動詞
18	Special Makeup in Kabuki(3)	39	Fighting Angel(3)		7~8月	
19	Special Makeup in Kabuki(4)	40	Fighting Angel(4)	10	6月2日	Lesson9 The Bitter Truth behind Chocolate 甘いチョコレートの苦い現実
20	Seeds for Future Generations(1)	41	One Step Further ~1歩先へ~		8~9月	
21	Seeds for Future Generations(2)	42	One Step Further ~1歩先へ~	11	6月2日	Lesson10 Fighting Angel ナイチンゲール:分詞構文
					9~10月	
				12	6月2日	Reading2 Bear's Pie
					10~11月	
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法		Smarky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日
スクーリング						
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡						
第1回						
第2回添削指導Lesson2の内容を参考に、曲の聞き取りをし、アーティストについても学ぶ。「比較表現more」の解説を行ったのち、自分の考えを共有するグループワークを行う。また授業内では、これまで学んだ文法の復習や英語の学習方法などについても触れていくことで英語の基礎力向上を目指す。						
第2回						
第2回添削指導Lesson2の内容を参考に、本文中で使われている「比較表現most」を活用し、いろいろなテーマで自分の考えを共有するグループワークを行う。気持ちや感情の表現方法もゲームを通して学ぶ。						
第3回						
第9回添削指導Lesson8の内容を参考に、「知覚動詞」を学習する。見聞きした情報を相手により正確に伝えることができるように、写真や絵の状況を説明するアクティビティをグループで行い、定着を図る。						
第4回						
第4回添削指導Lesson4の内容を参考に、「間接疑問文」を学習する。「間接疑問文」を用いて相手に聞きたいことを共有し、それを「疑問文」に変換したうえでグループ内で聞き合い、相手への理解を深める。						

第5回
第7回添削指導Lesson6の内容を参考に、「動詞の目的語になるif節」を学習する。「動詞の目的語になるif節」を用いた意見に対しての共感や反論をグループで共有し合しあい、意見交流を行う。
第6回
第8回添削指導Lesson 7の内容を踏まえ、「関係副詞where」を学習する。2つの文を1つの文にまとめる方法を学んだあと、「関係副詞where」を用いて、「自分にとって〇〇な場所」というテーマをもとに、グループで紹介し合う。
第7回
第8回添削指導Lesson 7の内容を踏まえ、「関係副詞when」を学習する。2つの文を1つの文にまとめる方法を学んだあと、「関係副詞when」を用いて、「自分が戻りたい時」というテーマをもとに、グループで紹介し合う。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
・語彙力の増加と総合的な英語力の定着、さらに基礎を発展させる力を確認する。 ・文章がやや難解で一文が長くなろうとも正しく読解することができるかを問う。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者		
英語		論理・表現 I	単位数:2単位	長浦舞由		
教科目標						
・総合的な言語活動を通して、三つの領域「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」を中心とした発信能力の育成を強化する ・スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、一つの段落の文章を書くことなどを通して、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになる						
通信講座		あり	講座数:全42回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書		東京書籍 NEW FAVORITE English Logic and Expression I (論 I 701)				
面接指導		1単位時間×4回	合格時間数4時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導		1単位×6回	合格枚数6枚	副教材	なし	
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価	
通信講座				添削指導		
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	Orientation [ガイダンス]	22	Special Lesson 1 ["橋渡し"のコツ1]	1	4月7日	Unit1 Lesson1 初めての食事 Lesson2 道に迷う Lesson3 人物紹介
2	Lesson 1[やり取り]	23	Special Lesson 2 ["橋渡し"のコツ2]		4～5月	
3	Lesson 2[やり取り]	24	Special Lesson 3 ["橋渡し"のコツ3]	2	4月7日	Lesson4 体調が悪い Lesson5 買い物 Lesson6 行ってみたい場所
4	Lesson 3[発表・紹介]	25	Special Lesson 4 ["橋渡し"のコツ4]		5～6月	
5	Lesson 4[やり取り]	26	Enjoy Discussion 1	3	4月7日	Lesson7 イベントに誘われる Lesson8 スクールカウンセラーに相談 Lesson9 お気に入りを紹介
6	Lesson 5[やり取り]	27	Enjoy Discussion 2		6～7月	
7	Enjoy Interaction 1 [やり取り]	28	Lesson 1[ディベート]	4	5月7日	Lesson10 待ち合わせに遅刻 Lesson11 家庭でのディスカッション Lesson12 英字新聞に投稿
8	Enjoy Interaction 2 [やり取り]	29	Lesson 2[ディベート]		7～8月	
9	Enjoy Interaction 3 [やり取り]	30	Enjoy Writing 2 [ライティング]	5	5月7日	Unit2 Lesson1 クラウドでディベート① Lesson2 クラウドでディベート② Lesson3 経験談のスピーチ Lesson4 遊びやスポーツを紹介
10	Lesson 6-1 [ライティング]	31	Lesson 3[スピーチ]		8～9月	
11	Lesson 6-2 [ライティング]	32	Lesson 4[発表・紹介]	6	5月7日	Lesson5 日本をPR Lesson6 物事の両面を伝える Lesson7 読み手を納得させる Lesson8 読み手を説得する
12	Enjoy Writing 1 [ライティング]	33	Lesson 5[発表・PR]		9～10月	
13	Lesson 7[やり取り]	34	Enjoy Presentation 2[提案・説得]			

14	Lesson 8[やり取り]	35	Lesson 6 [ライティング]		
15	Lesson 9[発表・紹介]	36	Lesson 7-1 [ライティング]		
16	Enjoy Presentation 1 [発表]	37	Lesson 7-2 [ライティング]		
17	Lesson 10[やり取り]	38	The Final Project [Enjoy Interaction]		
18	Lesson 11-1 [ディスカッション]	39	The Final Project [Enjoy Presentation]		
19	Lesson 11-2 [ディスカッション]	40	The Final Project [Enjoy Discussion]		
20	Lesson 12-1 [ライティング]	41	The Final Project [Enjoy Writing]		
21	Lesson 12-2 [ライティング]	42	「論理・表現I」のまとめ		
配信方法		NHK高校講座サイト		配信・提出方法	Smacky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日	1月29日
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回					
第2回添削指導Unit1 Lesson 5・6の内容を学習し、具体例を用いながら自分自身の長所と短所の両面を伝え合う。お互いの長所と短所を理解しながら、物事の両面を伝える方法を実践する。					
第2回					
第3回添削指導Unit 1 Lesson 7 の内容を活用し、誘いを受けたときの断り方を考える。国や文化の差による断り方違いも交えながら、相手を不快にさせない丁寧な断り方を学習し、グループ内で練習する。					
第3回					
第3回添削指導Unit 1 Lesson 8の内容を活用し、否定疑問文を使って悩みに対してアドバイスをしたりする表現を学習し、実際にそれらが使われているシチュエーションを用いて学びを深める。					
第4回					
第5回添削指導Unit2 Lesson2の内容を活用し、否定形を使って自分の意見をより具体的に示す表現を学習する。実際に使う場面を想像してその表現を活用することで、学びを深める。					
試験					
試験日:2月18日・19日・20日					
・教科書の本文をスムーズに読解し、正しく理解できているかを確認する。 ・論理の構成や展開を理解し、それに応じて教科書に掲載されている語句や表現などを活用しながら適切な表現を使うことができるかを問う。					

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
英語		論理・表現Ⅱ	単位数:2単位	長浦舞由	
教科目標					
・総合的な言語活動を通して、三つの領域「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」を中心とした発展的な発信能力の育成を強化する ・スピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、複数の段落からなる文章を書くことなどを通して、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになる					
通信講座		あり	講座数:全13回	使用媒体	東京書籍
教科書		東京書籍 NEW FAVORITE English Logic and Expression Ⅱ(論Ⅱ701)			
面接指導		1単位時間×4回	合格時間数4時間以上	学習用図書等	東京書籍動画
添削指導		1単位×6回	合格枚数6枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座				添削指導	
放送回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	Unit1 Lesson1 友達に報告する □訂正する □心配する □感謝する		1	4月7日	Unit1 Lesson1 友達に報告する Lesson2 日本での初登校 Lesson3 経験についてのスピーチ Lesson4 ファンレター
2	Lesson2 日本での初登校 □驚く □繰り返す □言い換える			4月	
3	Lesson7 翻訳についてのスピーチ □要約する □言い換える		2	4月7日	Lesson5 イベントに誘う Lesson6 図書館で資料さがし Lesson7 翻訳についてのスピーチ Lesson8 通信販売で返品依頼
4	Lesson8 通信販売で返品依頼 □困ったことを伝える・説明する □控えめに依頼する			4～5月	
5	Lesson10 友達とディスカッション □仮定する □反対する		3	4月7日	Lesson9 タクシーに乗る Lesson10 友達とディスカッション Lesson11 比較結果のプレゼンテーション Lesson12 就きたい職業
6	Lesson11 比較結果のプレゼンテーション □報告する □比較して説明する			4～5月	
7	Lesson12 就きたい職業 □説明する □理由を述べる □仮定する Column プレゼンテーションで使う資料		4	5月7日	Unit2 Lesson1 クラスでディベート① Lesson2 クラスでディベート② Lesson3 クラスでディベート③
8	Unit2 Lesson1 クラスでディベート① □推論する □賛成・反対する			5～6月	
9	Lesson2 クラスでディベート② □主張する□推論する □賛成・反対する		5	5月7日	Lesson4 調査結果のプレゼンテーション Lesson5 社会問題についてのスピーチ
10	Lesson3 クラスでディベート③ □推論する □説得する			6～7月	
11	Lesson5 社会問題についてのスピーチ □説明する □主張する □提案する		6	5月7日	Lesson6 仮定して推論する Lesson7 比較して説明する Lesson8 読み手を説得する
12	Lesson6 仮定して推論する □仮定する □推論する			7～8月	
13	Lesson8 読み手を説得する □主張する □説得する Column アメリカ式つづりとイギリス式つづり				

配信方法	東京書籍教科書 インターネット講座	配信・提出方法	Smarky
視聴報告書提出締め切り日	1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日
スクーリング			
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡			
第1回			
第1回添削指導の内容を活用し、自分が体験した珍しい出来事についてペアで対話の練習をする。その際、第1回・2回通信講座の内容を参考にしながら、相手の話を聞くのみならず、質問したり、感想を述べたりして「対話」を意識しながらのワークとなるようにする。			
第2回			
第2回添削指導の内容を踏まえ、最近困ったことや、文句を言いたい出来事についてグループ内で発表する。それについて、グループメンバーから解決策の提案や、励ましをもらうことで、様々な感情の表現方法を共有する。			
第3回			
第3回添削指導の内容を踏まえ、翻訳に挑戦する。英語のペアで一つ歌詞や詩を選び、各自で日本語に翻訳する。その後、それぞれの訳を見せあいながら、内容の差や語感の違いを見つけて、学びを共有する。			
第4回			
第11回通信講座の内容を踏まえ、関心のある社会問題について説明し、そのことについての自分の意見を発表する。国内外の問題に目を向け、考え、自分なりの意見を持つことができるようにする。			
試験			
試験日:2月18日・19日・20日			
・教科書の本文をスムーズに読解し、正しく理解できているかを確認する。 ・論理の構成や展開を理解し、それに応じて教科書に掲載されている語句や表現などを活用しながら適切な表現を使うことができるかを問う。			
担当者から履修者へのメッセージ			
この科目の教科書を見たとき「あれ？」と思いました。論理・表現Ⅰではたくさん補われていた語句の掲載がなかったからです。その疑問はすぐに解けました、皆さん自身が必要なことを考え・調べ・使ってみることこそが学習の第一歩であるとの思いからだそうです。これには大賛成。まずは手持ちの単語や表現でどうにかならないか？ではどのように表現すれば伝わるのか？自分ならどれを使うか？ 英語に「ひとつの正解」はありません。間違えることを恐れずにどんどん表現してみてください。			

教科		科目		担当者			
家庭		家庭総合1	単位数:2単位		辰濃菜穂		
教科目標							
様々な人々と協同し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する。特に、家庭総合1では、人の一生と家族・家庭、衣生活、住生活、消費生活に重点を置き、生活を主体的に営むために必要な知識・技能を習得したうえで、生涯を見通して家庭や地域及び社会における生活課題を解決する力を養う。							
通信講座		あり	講座数:全23回	使用媒体	NHK高校講座		
教科書		東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造 (家総701)					
面接指導		1単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習用図書等	東京書籍動画		
添削指導		1単位×2回	合格枚数4枚	副教材	なし		
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価		
通信講座				添削指導			
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)	
1	自立ってどういうこと？	26	服の理想の素材とは？	1	4月7日	第1章 生涯を見通す 第2章 人生をつくる 第3章 子どもと共に育つ 自立した生活を営むために意思決定をしていくことの重要性を理解する。家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深める。子どもの健やかな発達を支えるために周囲の果たす役割の重要性を考える。	
2	人生設計… 今できることは？		27				大切な1着を 長持ちさせるには？
3	差別はもうなくなった？	28			服のリペア・リメイクに 挑戦		4～5月
4	対等な関係って なんだろう？						
5	結婚いろいろ…？	29	おしゃれかも！ 和服・世界の民族衣装	2	5月7日	第7章 衣生活をつくる 第8章 住生活をつくる 被服に関する事柄について科学的に理解し、健康で快適、機能的な着装について考える。快適で安全な住空間を計画するために必要な情報を収集・整理できる。	
6	家族ってなに？		30		激安の服発見！ …ラッキー？		6～7月
7	二択で行き詰った！ そんなときは？	31			なんのために人は 住むの？		
8	ご近所づきあいはいは メンドクサイ？						
9	私の体は誰のもの？	32	どんな部屋で 暮らしたい？	3	5月7日	第9章 経済生活を営む 生活における経済の管理や計画、リスク管理の考え方について理解を深める。消費者の権利と責任を自覚して行動できるようになる。	
10	赤ちゃんって どんな生き物？		36		買い物で失敗… どうしよう？		8～9月
11	どんな子育てをしたい？	37			どんなふうに通きたい？		
12	子どもが子どもで いるためには？		38		お金と人生の 幸せな関係とは？		10～11月
25	なんのために人は 着るの？						
配信方法			NHK高校講座サイト		配信・提出方法 Smarky		
視聴報告書提出締め切り日			1月31日		添削指導提出締め切り日 1月31日		

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回 ～住居を選ぼう！～
添削指導で学んだ基礎的な知識を活用し、実生活での問題を自分事として考える。特に、多様な選択肢のある現代社会において、様々な情報を取捨選択し、最適な住居を選択ができるようにグループディスカッションを行う。住宅ローン、防災・環境に配慮した住居、ライフステージを扱う。(該当単元:家族・家庭、保育、住生活、経済生活)
第2回 ～ミンサー織はざれで商品開発しよう！～
ミンサー織についての学習から、各地の伝統織物について知るきっかけとする。添削指導で学んだ複数単元の知識を活用し、グループでミンサー織を活用した商品開発をする。複数の繊維を用いた吸湿・吸水実験、様々な購入方法を含む。(該当単元:衣生活、経済生活)
試験
試験日:会場・受験時期により別途設定の上連絡
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、家庭総合1で学んだ知識を活用し、自らの生活について考えられているか評価する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
家庭		家庭総合2	単位数:2単位	辰濃菜穂	
教科目標					
様々な人々と協同し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を育成する。特に、家庭総合1では、人の一生と家族・家庭、衣生活、住生活、消費生活に重点を置き、生活を主体的に営むために必要な知識・技能を習得したうえで、生涯を見通して家庭や地域及び社会における生活課題を解決する力を養う。					
通信講座		あり	講座数:全20回	使用媒体	NHK高校講座
教科書		東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造（家総701）			
面接指導		1単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習用図書等	東京書籍動画
添削指導		1単位×2回	合格枚数4枚	副教材	なし
期末試験		あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価
通信講座				添削指導	
放送回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
13	「高齢者」って誰のこと？		1	4月7日 4～5月	第4章 超高齢社会を共に生きる 第5章 共に生き、共に支える 高齢者の自立を支えるために、周囲の果たす役割の重要性について考える。生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援を理解する。
14	要介護…どう支える？				
15	「助ける」立場？「頼る」立場？				
16	福祉制度は誰のため？				
17	「それがフツウ」…本当に？				
18	気づいてる？多様化する社会		2	5月7日 6～7月	第6章 食生活をつくる 食生活を取り巻く課題について理解する。自己と家族の食生活の計画・管理ができるようになる。食に関する事柄について科学的に理解する。日本の食文化の継承・創造について考え、工夫する。
19	なんのために人は食べるの？				
20	栄養バランスをとるコツは？				
21	食生活 はじめの第一歩！				
22	調理の仕方をどう学ぶ？				
23	いろんな人 いろんな食事		3	5月7日 8～9月	第10章 持続可能な生活を営む 第11章 これからの生活を創造する 持続可能な社会へ参画することの意義について理解し、主体的に行動できるようになる。生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、生活資源を活用して生活設計を工夫する。
24	食べられるのが 当たり前？				
33	誰が頑張る？どこまで頑張る？				
34	防災(1)地域と暮らしを見直そう				
35	防災(2)衣食住を見直そう				
36	買い物で失敗…どうしよう？		4	6月2日 10～11月	ホームプロジェクト 自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の課題を設定し、解決方法を考え、計画を立てて実践する。(家庭総合1の内容を含む)
37	どんなふうに働きたい？				
38	お金と人生の幸せな関係とは？				
39	どうなってる？100年後の暮らし				
40	これからの人生をどうしたい？				
配信方法			NHK高校講座サイト		配信・提出方法 Smarky
視聴報告書提出締め切り日			1月31日		添削指導提出締め切り日 1月31日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回 ～パーティーを開こう～
添削指導で学んだ基礎的な知識を活用し、実生活での問題を自分事として考える。特に、様々なライフステージの特徴を踏まえて食事計画を立て、グループディスカッションを行う。栄養価計算、献立作成を扱う。(該当単元:家族・家庭、高齢期、食生活)
第2回 ～持続可能な社会って何?～
添削指導で学んだ基礎的な知識を活用し、実生活での問題を自分事として考える。特に、自分の興味・関心の強い単元で「持続可能な社会」について考えをまとめ、発表資料を作成し、発表する。また、他者の発表を聞き、持続可能な社会についてさらに考えを深める。(該当単元:家庭総合全単元)
試験
試験日:会場・受験時期により別途設定の上連絡
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、家庭総合で学んだ知識を活用し、自らの生活について考えられているか評価する。

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者	
情報		情報Ⅰ	単位数:2単位		與那嶺 大樹
教科目標					
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。					
通信講座	あり	講座数:全20回	使用媒体	NHK高校講座	
教科書	東京書籍 新編 情報Ⅰ（東書 情Ⅰ701）				
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習用図書等	東京書籍動画	
添削指導	1単位×2回	合格枚数4枚	副教材	なし	
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価	
通信講座			添削指導		
回	通信講座タイトル		回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	始めよう！情報Ⅰ～問題解決のチカラ～		1	4月1日 4～5月	第1章:情報で問題を解決する 第2章:情報を伝える(11-13節)
2	ネット社会を楽しく過ごそう！				
3	ネット社会にも権利がある				
4	デジタル革命とインターネット				
5	ICTが創る未来とは？				
6	ネットで変わるコミュニケーション		2	5月1日 6～7月	第2章:情報を伝える(14-20節) 第3章:コンピュータを活用する(21-26節)
7	ようこそデジタルの世界へ！				
8	デジタルデータで表現しよう！				
9	情報デザイン3つのコツは？				
10	人を幸せにする情報デザインに挑戦！				
11	コンピュータ大解剖！		3	6月1日 8～9月	第3章:コンピュータを活用する(27-30節) 第4章:データを活用する
12	本当に賢い？コンピュータ				
13	プログラミングの基礎をマスター！				
14	AI(人工知能)を作ってみよう！				
15	シミュレーションで見える世界				
16	コンピュータはなぜつながる？		4	7月1日 10～11月	第5章:活動して提案する
17	インターネットを使いこなそう！				
18	データ分析にチャレンジ！				
19	データが社会を動かす！				
20	データを武器に問題解決！				

配信方法	NHK高校講座サイト	配信・提出方法	Smarty
視聴報告書提出締め切り日	1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日
スクーリング			
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡			
第1回			
携帯端末を利用し地場の特産品(お土産)について情報を得る。また発想法を用いてこんな商品があったら売れるのではという課題にグループで取り組み、相互学習の機会とする。			
第2回			
インターネットの仕組みを理解する。グループで短編映像を作成し、係り分担してプレゼンテーションを行い相互評価する。またリアルなコミュニケーションの重要性を認識する機会とする。			
試験			
試験日:2月18日、19日、20日			
添削指導・通信講座・面接指導での内容を元に、情報Ⅰで学んだ知識を活用し、情報と情報技術を適切に活用できるか、その手段と方法が考えられているか総合的に評価する。			

2025年度学習予定表

瑞穂MSC高等学校

教科	科目			担当者
情報	情報Ⅱ	単位数:2単位		與那嶺大樹
教科目標				
情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的創造的に活用し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与するための資質・能力を育成することを目指す。				
通信講座	あり	講座数:全10回	使用媒体	東京書籍
教科書	東京書籍 情報Ⅱ (東書 情Ⅱ701)			
面接指導	1単位時間×2回		学習用図書	東京書籍
添削指導	全4回	合格枚数4枚	副教材	なし
期末試験	あり	期末試験評価割合20%	評定	5段階評価
通信講座				
通信講座		添削指導		
通信講座タイトル	回	配信日 評定	添削指導 (単元・内容)	
東京書籍インターネット講座 実習編(全1回～52回)	1	4月1日 4～5月	実習編(1章～4章)	
東京書籍インターネット講座 理論編(全53回～106-2回)	2	5月1日 6～7月	第2章:理論編(1章～2章)	
東京書籍インターネット講座 活用編(全107回～131回)	3	6月1日 8～9月	第2章:理論編(3章～4章)	
東京書籍インターネット講座 資料編(全132-1回～151回)	4	7月1日 10～11月	活用編	
配信方法	東京書籍インターネット講座		配信・提出方法	Smaky
視聴報告書提出締め切り日	1月29日	添削指導提出締め切り日	1月29日	
スクーリング内容				
第1回 ～POSシステムを調べる～				
身近な情報システムの仕組みを理解する。POSシステムを使用したレジにおける情報の流れを考え、バーコードの仕組みを考える。今後のシステムについてグループディスカッションを行う。				
第2回 ～小さな情報システムを作ろう～				
POSレジの仕組みを簡易的に再現したシステムを利用し、データの活用について考える。登録する商品を考え、バーコードを作成する。バーコードから簡易な伝票を作成できることを確認する。				
試験				
試験日:2月18日、19日、20日				
添削指導・通信講座・面接指導での内容を基に、情報Ⅱにおいて最も大切な情報活用能力が習得できているか、その知識・理論と実行・活用能力が体系的に理解できているか総合的に評価する。				

2025年度通信教育計画

瑞穂MSC高等学校

教科		科目		担当者		
学校設定教科		医療基礎	単位数:2単位	川瀬・臼井・河端		
教科目標						
(1)医療(医学、歯学、薬学、看護、理学療法)を学ぶ上での基礎知識となる生物・化学・物理・数学の内容について、基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な知識を身に付けるようにする。 (2)生涯に渡って活躍し、社会のニーズに応える医療人を目指せるよう、病態・治療など医療に関する基礎知識に加え、医療統計など社会の変化についても学びを深める。						
通信講座	あり	講座数:全2回	使用媒体	薬ゼミ動画		
教科書	東京書籍 物理 , 化学 理論編・物質編 , 生物					
面接指導	1単位時間×2回	合格時間数2時間以上	学習用図書等	自校作成の図書教材		
添削指導	1単位×2回	合格枚数4枚	副教材	薬学基礎本		
期末試験	あり	期末試験評価割合4割	評価	5段階評価		
通信講座			添削指導			
放送回	通信講座タイトル	放送回	通信講座タイトル	回	配信日 学習目安	添削指導 (単元・内容)
1	物質の量			1	5月7日	生物系① 生物の多様性と共通性 細胞分裂と遺伝情報の発現 生殖と発生
2	物質の量 (問題解説)				5～6月	
3	物質の量			2	5月7日	生物系② 生命活動とエネルギー たんぱく質と酵素 生理機能と恒常性
4	物質の量 (問題解説)				5～6月	
5	速度と加速度			3	6月2日	化学・物理系 物質の構成と変化:化学 熱と気体:物理 物質の性質:化学
6	速度と加速度 (問題解説)				8～9月	
7	力のつり合い			4	6月2日	数と式 関数 統計の基礎
8	力のつり合い (問題解説)				8～9月	
9	仕事と力学的エネルギー					
10	仕事と力学的エネルギー (問題解説)					
配信方法		CloudCampus		配信・提出方法		Smarky
視聴報告書提出締め切り日		1月29日		添削指導提出締め切り日		1月29日

スクーリング
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡
第1回 ～生物の体内環境の維持～
病態治療に関連付けて、自律神経系、内分泌系、ホルモン分泌の調節について学ぶ。
第2回 ～データの分析～
医療統計に関連付けて、データの整理、データの代表値、データの散らばりと四分位数について学ぶ。
試験
試験日:2月18日・19日・20日
履修した内容の中から、物理・化学・生物・数学の知識等を問う内容、通信講座に関する内容および病態治療や医療統計を問う内容等について出題する。

教科		科目		担当者	
総合的な探究の時間		探究1	単位数:1単位		
教科目標					
探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために必要な資質・能力を育成する。					
通信講座		なし			
教科書		なし			
面接指導		1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	なし
添削指導		1単位×1回	合格枚1枚	副教材	なし
添削指導					
回	配信日	学習目安	添削指導 (単元・内容)		
1	5月7日	5月～12月	自分の好きを探究しよう 自分の最も興味のある項目を選び、その項目についてテーマを決めて探究する。 生成AIを使用し、学びを深めるとともに、適切な情報選択、情報収集ができる能力を養う。		
配信・提出方法			Smarky		
添削指導提出締め切り			2026年1月29日		
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回 ～みんなの好きを探究しよう～					
添削指導で探究した自分の好きを回りに伝え、グループ内で好きを共有する。その上で、グループワークや調べ学習を通して好きをさらに探究する。 生成AIを含む様々な情報収集について知り、正しく使う方法についても検討する。					

教科		科目		担当者	
総合的な探究の時間		探究2	単位数:1単位		
教科目標					
探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために必要な資質・能力を育成する。					
通信講座		なし			
教科書		なし			
面接指導		1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	なし
添削指導		1単位×1回	合格枚1枚	副教材	なし
添削指導					
回	配信日	学習目安	添削指導 (単元・内容)		
1	5月7日	5月～12月	自分の進路を探求しよう 自分の最も興味のある職業や学部を選び、その項目についてテーマを決めて探究し、自らの進路について検討する。 生成AIを使用し、学びを深めるとともに、適切な情報選択、情報収集ができる能力を養う。		
配信・提出方法			Smarky		
添削指導提出締め切り			2026年1月29日		
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回 ～みんなの進路を探求しよう～					
添削指導で探究した自分の進路を回りに伝え、グループ内で好きを共有する。その上で、グループワークや調べ学習を通して自らの進路をさらに探究する。 生成AIを含む様々な情報収集について知り、正しく使う方法についても検討する。					

教科		科目		担当者	
総合的な探究の時間		探究3	単位数:1単位		
教科目標					
探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために必要な資質・能力を育成する。					
通信講座		なし			
教科書		なし			
面接指導		1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	なし
添削指導		1単位×1回	合格枚1枚	副教材	なし
添削指導					
回	配信日	学習目安	添削指導 (単元・内容)		
1	5月7日	5月～12月	自分のできるを探究しよう 様々な社会問題の中から自分のできる項目を選び、その項目についてテーマを決めて探究する。 生成AIを使用し、学びを深めるとともに、適切な情報選択、情報収集ができる能力を養う。		
配信・提出方法			Smarky		
添削指導提出締め切り			2026年1月29日		
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回 ～みんなのできるを探究しよう～					
添削指導で探究した社会問題を解決するために自分ができるとを伝え、グループ内で自分のできるを共有する。その上で、グループワークや調べ学習を通して好きをさらに探究する。 生成AIを含む様々な情報収集について知り、正しく使う方法についても検討する。					

教科		科目			担当者	
総合的な探究の時間		探究4		単位数:1単位		
教科目標						
探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために必要な資質・能力を育成する。						
通信講座		なし				
教科書		なし				
面接指導		1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	なし	
添削指導		1単位×1回	合格枚1枚	副教材	なし	
添削指導						
回	配信日	学習目安	添削指導 (単元・内容)			
1	5月7日	5月～12月	インターネットリテラシーについて考えよう 身近なインターネットを活用する内容についてテーマを決め、探究する。特に、本校に関わるインターネットの活用について検討することで、問題を自分事として捉える。 生成AIを使用し、学びを深めるとともに、適切な情報選択、情報収集ができる能力を養う。			
配信・提出方法			Smarky			
添削指導提出締め切り			2026年1月29日			
スクーリング						
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡						
第1回 ～インターネットリテラシーについて考えよう～						
添削指導で探究したテーマと同じテーマについて探究したグループで、内容を共有し、さらに学習を深める。グループで指定したテーマについての発表資料を作り、全体に向けた発表を行う。 生成AIを含む様々な情報収集について知り、正しく使う方法についても検討する。						

教科		科目		担当者	
総合的な探究の時間		探究5	単位数:1単位		
教科目標					
探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために必要な資質・能力を育成する。					
通信講座		なし			
教科書		なし			
面接指導		1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	なし
添削指導		1単位×1回	合格枚1枚	副教材	なし
添削指導					
回	配信日	学習目安	添削指導 (単元・内容)		
1	5月7日	5月～12月	好きな科目×SDGsで社会問題を解決 高校で学ぶ様々な科目の中から、自分の好きな科目とSDGsの項目を掛け合わせて、社会問題解決に向けた探究を行う。 生成AIを使用し、学びを深めるとともに、適切な情報選択、情報収集ができる能力を養う。		
配信・提出方法			Smarky		
添削指導提出締め切り			2026年1月29日		
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回 ～好きな科目×SDGsで社会問題を解決する授業の開発～					
添削指導で検討した内容について、授業を作り、グループ内で共有を行う。グループ内でさらに良いものにするための意見を出し合い、1つの授業を開発する。					

教科		科目		担当者	
総合的な探究の時間		探究6	単位数:1単位		
教科目標					
探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人・もの・ことに関わる総合的な学習を通して、自己の在り方・生き方を考えながら、適切で論理的な課題の発見と解決ができるようにするために必要な資質・能力を育成する。					
通信講座		なし			
教科書		なし			
面接指導	1単位時間×1回	合格時間数1時間以上	学習用図書等	なし	
添削指導	1単位×1回	合格枚1枚	副教材	なし	
添削指導					
回	配信日	学習目安	添削指導 (単元・内容)		
1	5月7日	5月～12月	自分の興味関心から社会を救う 自分の最も興味のある項目を選び、その項目についてテーマを決めて探究する。 生成AIを使用し、学びを深めるとともに、適切な情報選択、情報収集ができる能力を養う。		
配信・提出方法			Smarky		
添削指導提出締め切り			2026年1月29日		
スクーリング					
スクーリング日:会場により別途設定の上連絡					
第1回 ～みんなの興味関心で社会を救う～					
添削指導で探究した自分の興味関心から社会を救う方法を共有し、グループワークを通してよりその考えや内容を深める。それぞれの意見を発表し合い、社会問題を解決する方法を全体で共有し、解決に向けた行動指針を作成する。					

2025年度学習予定表

瑞穂MSC高等学校

教科	単位数	担当者
特別活動	10単位以上	各教員
教科目標		
望ましい集団活動を通じて、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てる。		
通信講座	不足の場合あり	講座数:全5回
面接指導	(必須)1単位時間×4回	

面接指導		
単位時間数	内容	
0.5	スクーリング開講式(スクーリングにおける注意事項)	
1	進路学習	
1	ネットリテラシー講習	
1	薬物乱用防止・薬害講習	
0.5	乳がん啓発・スクーリング閉講式	
学校行事		
単位時間数	日付	内容
1	4月7日	始業式
1	4月11日	入学式
2	4月19日	第1回進路ガイダンス(卒業年次対象)
1	5月19日	第1回FAMCampus交流会
1	5月23日	第2回FAMCampus交流会
3	6月15日	第2回進路ガイダンス(卒業年次就職・進学対象)
最大6	7月～9月	遠足(石垣・東京・神戸・オンライン)※詳細は別途共有
最大7	10月18日	MIZUHO祭(石垣・東京・神戸)
最大6	10月19日	MIZUHO祭(オンライン)
1	11月(日付未定)	石垣島本校スクーリング報告会
2	3月11日	卒業式・終業式
通信講座		
単位時間数	日付	
6	コミュニケーション入門・プレゼンテーション入門・医療×AI・医療基礎	